

科目コード: 2100

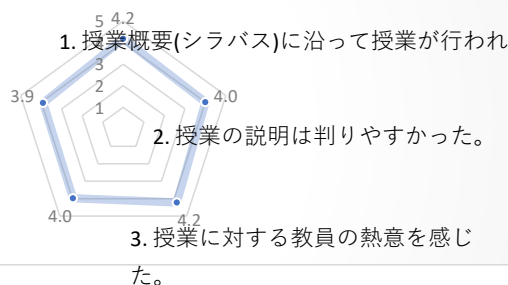
科目名 健康1年 専門科目

回答者数: 460 名

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	210	151	77	14	8	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	189	136	98	22	15	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	225	136	82	9	8	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	166	155	113	12	14	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	150	167	110	16	17	3.9
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

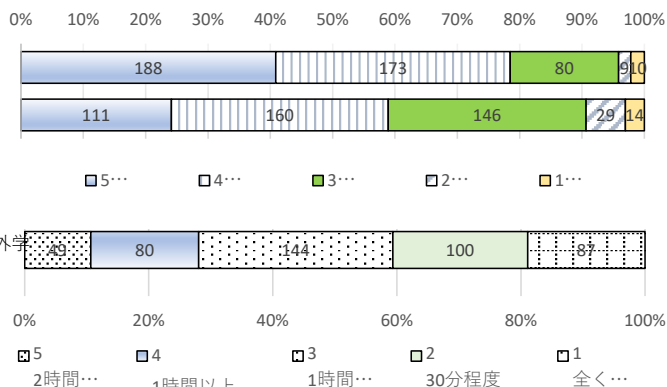
この授業を受講したことによって、
この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが
あった。



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	188	173	80	9	10	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	111	160	146	29	14	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	49	80	144	100	87	2.8

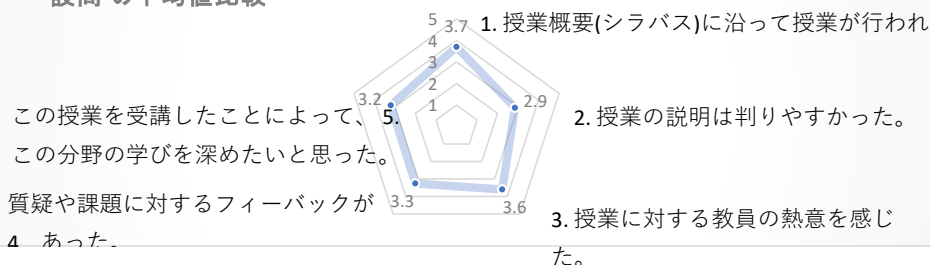
2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。



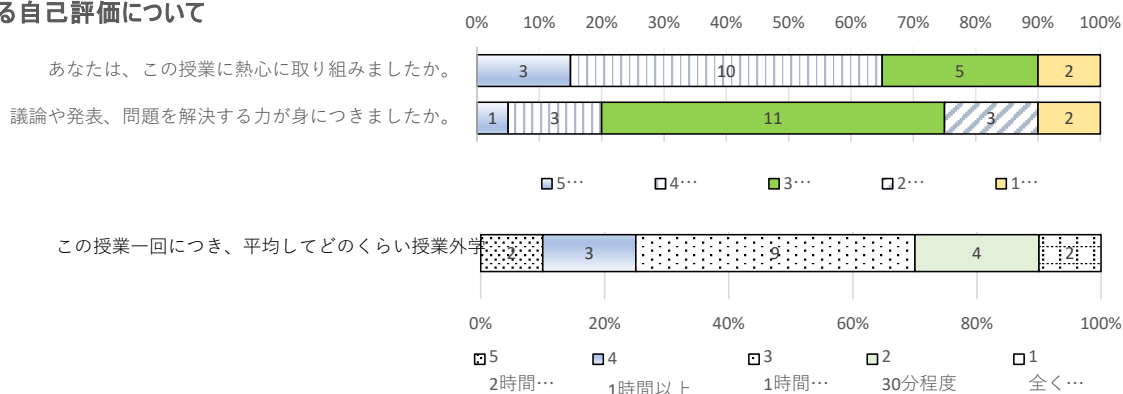
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	9	7	1	0	3.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	5	7	4	3	2.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	9	8	1	0	3.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	8	8	1	2	3.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	4	11	2	1	3.2
総平均							3.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	10	5	0	2	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	3	11	3	2	2.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	9	4	2	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

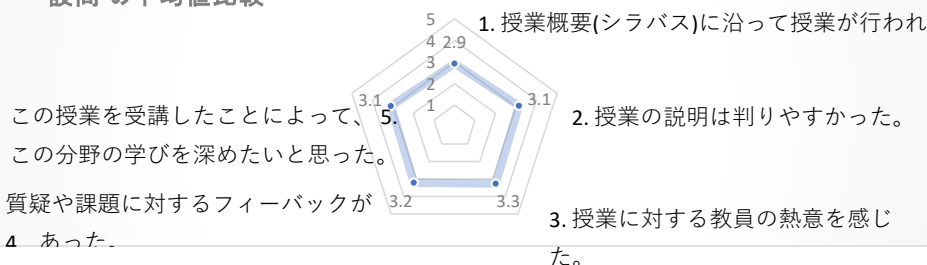
「授業の説明は分かりやすかった」の評価が低かった。図表を多用し、また要点は繰り返し説明したが、くどくなり、かえって要点がつかみにくくなってしまったかもしれない。一方で説明に十分な時間がとれず、理解しづらくなった項目もあったものと思われる。

②課題と展望(授業改善方針)

使用する図表等の資料を整理し、また各項目の説明内容の量とバランスを検討して、説明が分かりやすくなるよう努めたい。また復習につながる工夫をしていきたい。

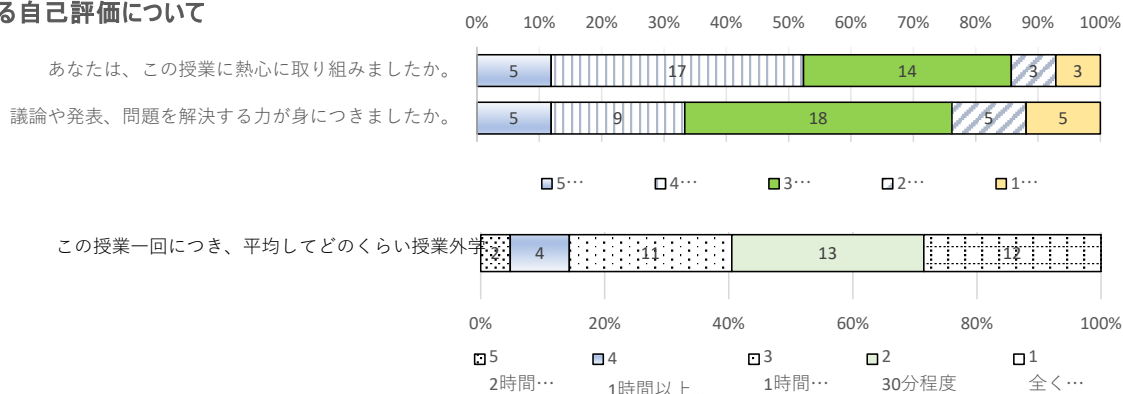
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	10	13	9	6	2.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	10	18	4	5	3.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	12	18	3	4	3.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	12	17	3	5	3.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	8	18	4	6	3.1
総平均							3.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	17	14	3	3	3.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	9	18	5	5	3.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	4	11	13	12	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

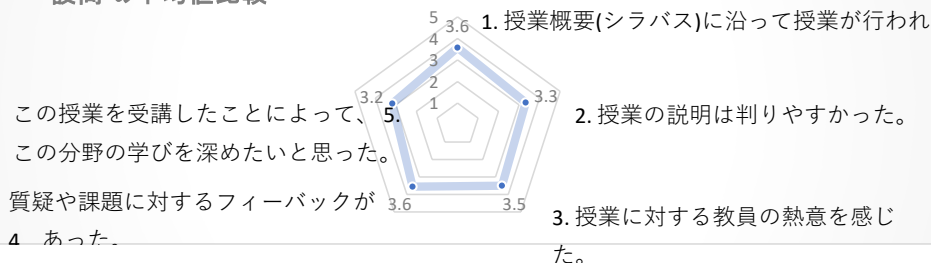
全体的に総平均が3.1であり、おおむね平均的かと思われる。多くが5～3と回答しているため学習成果は得られたと考えられるが、「そう思わない」という回答も見受けられるため、授業方法の改善も検討しなければならない。

②課題と展望(授業改善方針)

学生が分かりやすいような表現になるよう心がけていたが、授業を進めることに終始したため、説明が分かりにくい部分が大いにあったと思われる。学生の理解が進むようにスライドの表現方法の工夫や授業プリントの配布を積極的に行うよう進めていきたい。

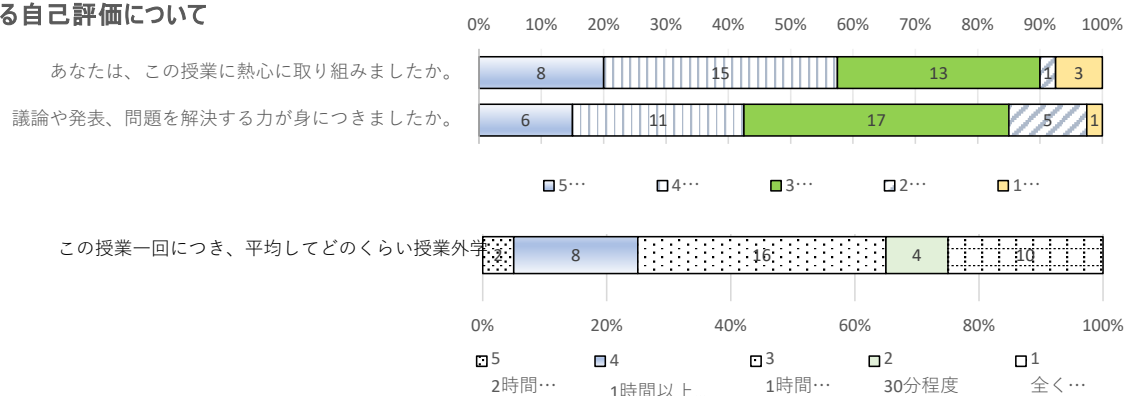
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	14	15	3	1	3.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	10	17	5	2	3.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	13	15	3	2	3.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	14	17	2	1	3.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	8	20	3	4	3.2
総平均							3.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	15	13	1	3	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	11	17	5	1	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	8	16	4	10	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

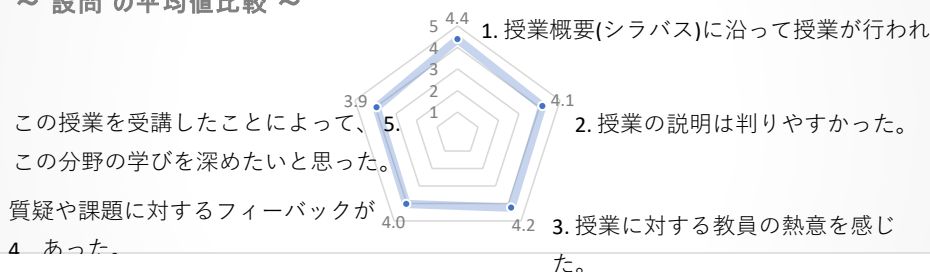
多くが3、4と回答しており、学習成果としてはおおむね得られたのではないかとと思われる。一方で、1、2の回答も見られ、5が比較的に少ないため、今後も改善していく必要があると考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

実験プリントとスライドでの説明であったため、説明が分かりづらい部分があったと考えられる。口頭での説明のみならずデモンストレーションするなど学生が理解しやすくなるように工夫をしていきたい。また、今年度は食品学総論とのつながりを考えずに実習を進めてしまったため、食品学総論の内容とリンクできるように実習を組み立てるよう心がけていきたい。

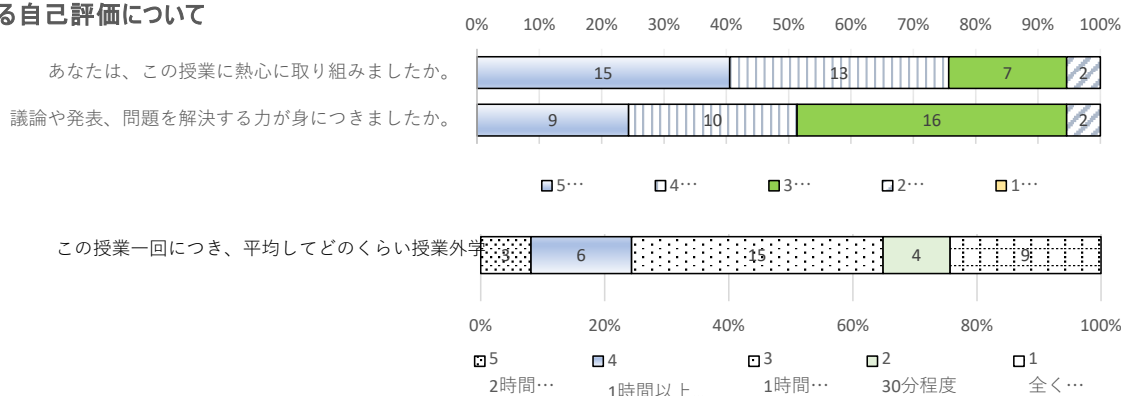
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	13	5	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	16	10	11	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	12	8	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	12	12	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	15	8	0	2	3.9
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	13	7	2	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	10	16	2	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	6	15	4	9	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

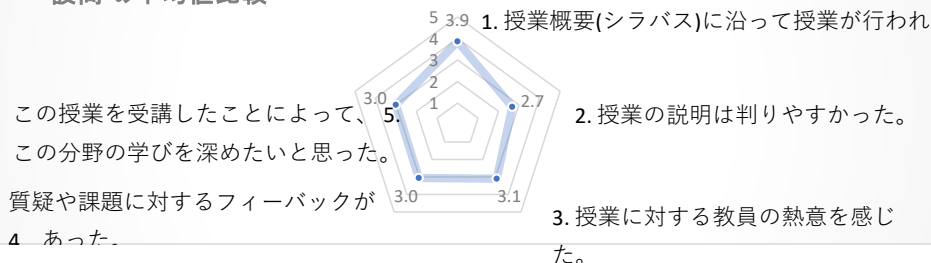
アンケート結果から、①授業概要に沿って授業が行われていた。(4.4)③授業に対する教員の熱意を感じた。(4.2)④質疑や課題に対するフィードバックがあった。(4.0)⑤この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。(3.9)②授業の説明は分かりやすかった。(4.1)と高ポイントを示す回答であった。また、この授業に熱心に取り組みましたか。(4.1)、議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。(3.7)の平均的評価が示された。しかし、この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしたかの問いに対して、2時間以上(8.1%)、1時間以上2時間未満(16.2%)、1時間未満(40.5%)、30分程度(10.8%)、全くしない(24.3%)となり、1時間未満、30分程度を合わせると74.0%と約7割の学生が予習・復習時間が少ない傾向がみられる。予習の小テストを毎時間導入することの効果を期待したが結果として現れていないことが認められた。今後、効率的な自主学習を向上させられるかが課題となった。

②課題と展望(授業改善方策)

今年度は、対面授業を15回実施できたことが、授業に対する学生の前向きな姿勢が現れるアンケート結果となり、各項目とも2021年度より向上している。今年度は、授業で講義した内容について復習テストを実施することにより、学生の理解がどの程度の水準であったかを評価ポイントとした。基礎栄養学は、栄養学の基礎を学ぶ上で最も重要な科目であるが、高校時代に化学の基礎的知識を学んでこなかった学生に対する授業の理解度を高めていくことが重要な課題となった。

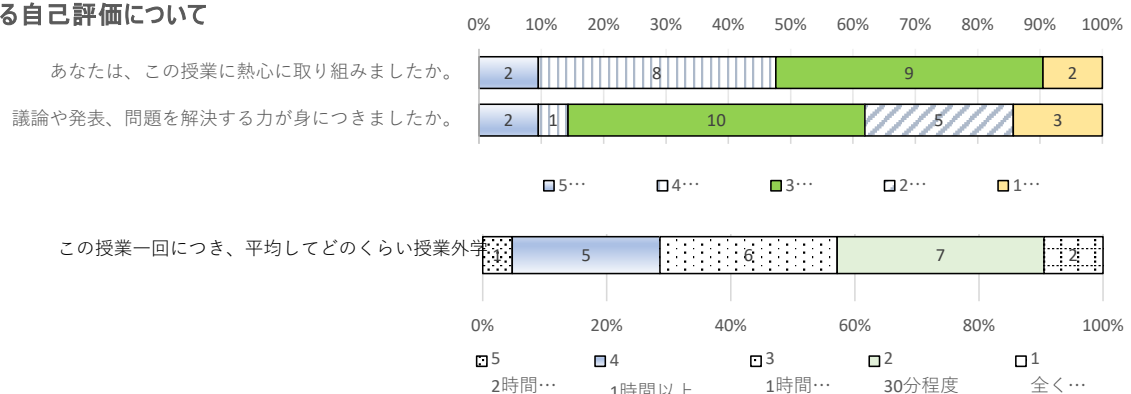
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	6	9	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	2	10	5	3	2.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	12	2	2	3.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	3	11	0	4	3.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	4	12	2	2	3.0
総平均							3.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	8	9	0	2	3.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	1	10	5	3	2.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	6	7	2	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

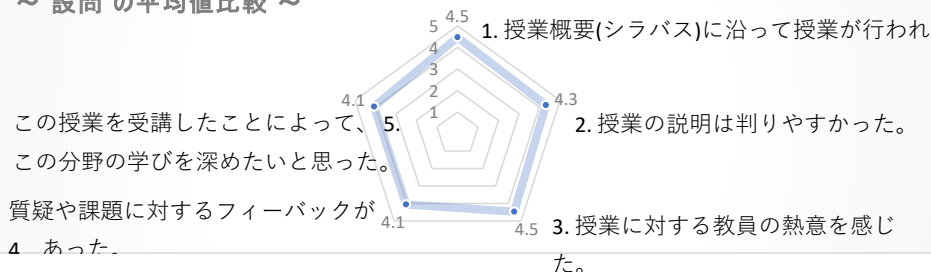
設問Ⅰは(1)から(5)まですべての項目において平均より低い評価であった。とくに(2)の「説明はわかりやすかったか」が1.3ポイント低い評価であった。設問Ⅱは(1)(2)はそれぞれ0.7、1.0ポイント低い評価で、(3)は同等の評価であった。回答者数が2クラス合計で半数に満たされていないが、授業態度をみるとクラス差が見られ、定期試験の結果からも真面目に授業を受講しているか無関心かで評価差が出ているのでアンケートにも反映されているかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

結果を真摯に受け止め後期の授業に、特に設問Ⅰの「説明の分かりやすさ」を改善できるよう努めたい。

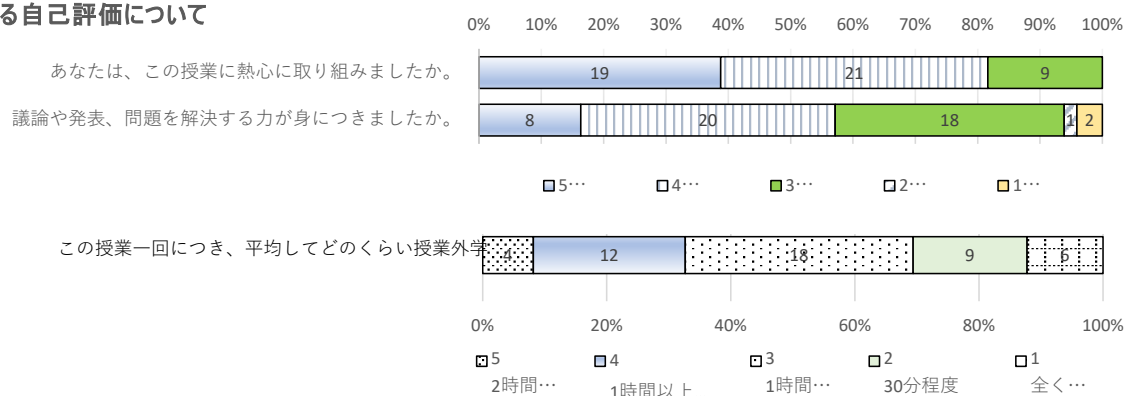
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	16	5	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	14	10	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	18	4	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	22	8	0	2	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	22	7	2	1	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	21	9	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	20	18	1	2	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	12	18	9	6	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

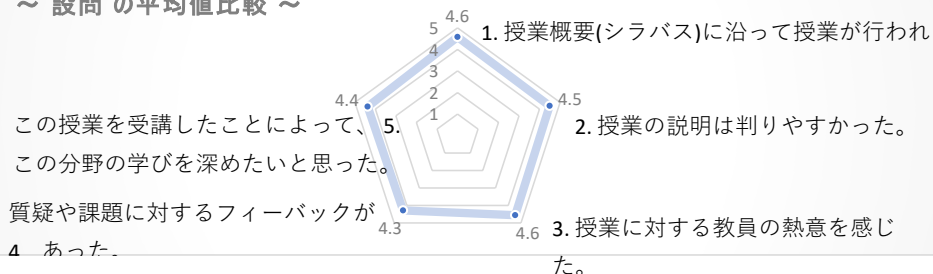
調理学は1年次前期開講科目であり、短大入学後すぐに受講する科目の一つである。その中で、学生たちは真剣に講義を受講してくれていたと強く感じる。ただ、講義形式の授業であるため発表する力や討論する力などは高く身につけられる機会があまりなかったように考える。しかし、講義の中で、授業内容の確認など学生とのやりとりを通して授業を進めることができた。来年度以降も、講義中の学生と教員とのやりとりの中で、コミュニケーションを取りながら、授業を展開していきたいと考える(総平均4.3)。

②課題と展望(授業改善方策)

本授業は、高校卒業後すぐに触れる授業という観点から、学生にとって分かりやすい、理解しやすい授業を実施することを心掛けることにしている。今年度も講義プリントを作成し、それを用いての授業とした。例年、授業中に行っていた小テストは授業外の課題として、学習内容の定着を図るよう努力した。内容をさらに吟味したうえで、重要なポイントを逃さないように講義をしていきたいと考える。今年度も、講義プリントを使用することにより、板書をノートに転記する時間を省くことができたと考え、来年度も同様の形式で授業を実施したいと考えている。

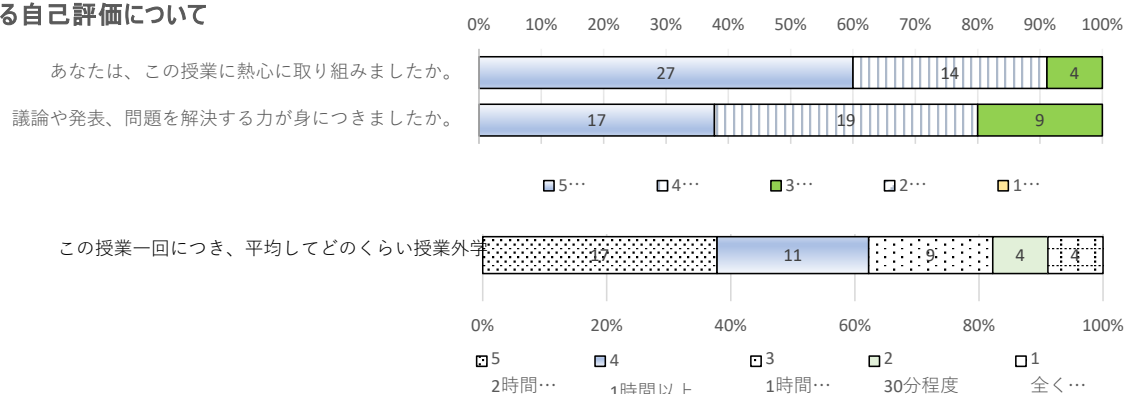
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	9	5	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	15	4	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	12	4	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	21	16	8	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	18	5	0	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	14	4	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	17	19	9	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	17	11	9	4	4	3.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

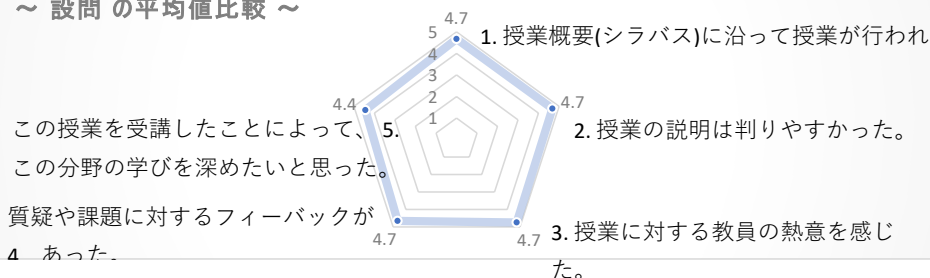
短大入学後の1年生対象に開講される「調理学実習Ⅰ」では調理の基礎を学ぶ実習となっている。高校までの調理実習とは異なる形式の授業に戸惑う学生もいるが、栄養士免許を取得するための授業ということで、緊張感をもって実習に臨んでいる。ほとんどの学生が本実習に熱心に取り組んでくれていることから、栄養士にとってとても大切な授業の一つとして認識してくれていると考える。また、実習後に反省会を設けているが、発表とフィードバックの良い機会となっているため、継続していきたい(総平均4.5)。

②課題と展望(授業改善方策)

高校までの調理実習と異なる点は、楽しいだけの実習ではないということであると考える。学生たちにとっては、栄養士免許取得という大きな目標があるため、栄養士に必要な知識や技術、衛生観念を身につけなければならない。本実習では各回の実習報告で実習ノートの作成を行い、やりっぱなしの実習をしないようにしている。実習作成ノートは2年次の校外実習の報告書作成につながっており、重要な内容となるが、途中でノートの点検や指導を行っても、ノート作成をため込んでしまう学生もいるため、来年度はさらに力を入れて学生指導していきたいと考える。

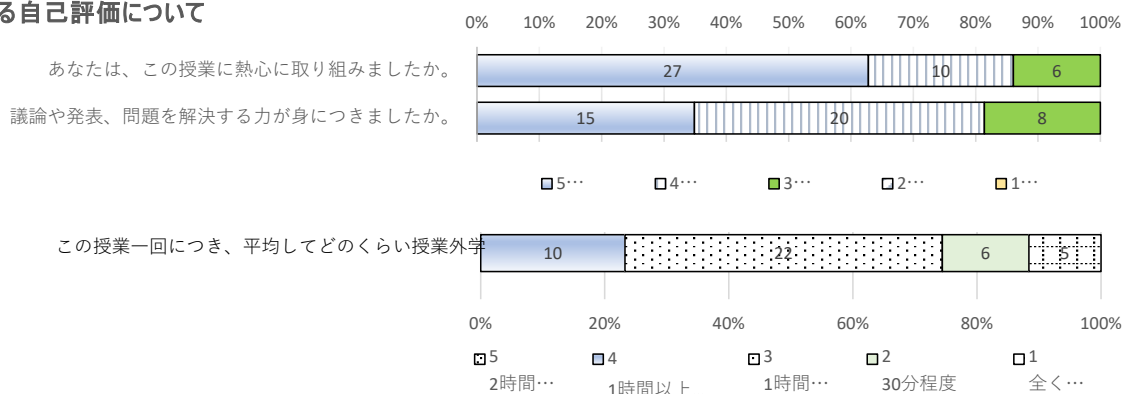
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	32	8	3	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	32	8	3	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	35	5	3	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	7	4	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	16	4	0	0	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	10	6	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	15	20	8	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	10	22	6	5	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

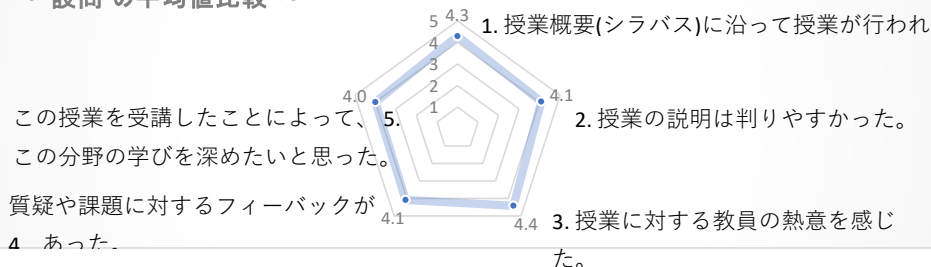
学生が苦手とする計算問題や練習が多く、授業評価は高くないと予想したが4.6と昨年度と比較して総合ポイント2ポイント高くなった。対象者が違うこともあるが、昨年度の評価を意識し、フィードバックをこまめに行った結果、「質疑や課題に対するフィードバックがあった」のポイントは大幅にあがったと考えられる。また、コロナ禍でも90分の授業ができたことで、演習も充実できた。「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」は項目の中では依然として一番低い。もっと授業内容の必要性和理解の喜びに結び付けられるようにしたい。

②課題と展望(授業改善方策)

献立作成に必要なとはいえ、計算が多いことについて、もっと料理にイメージしていけるように映像等活かして伝えていければと考える。

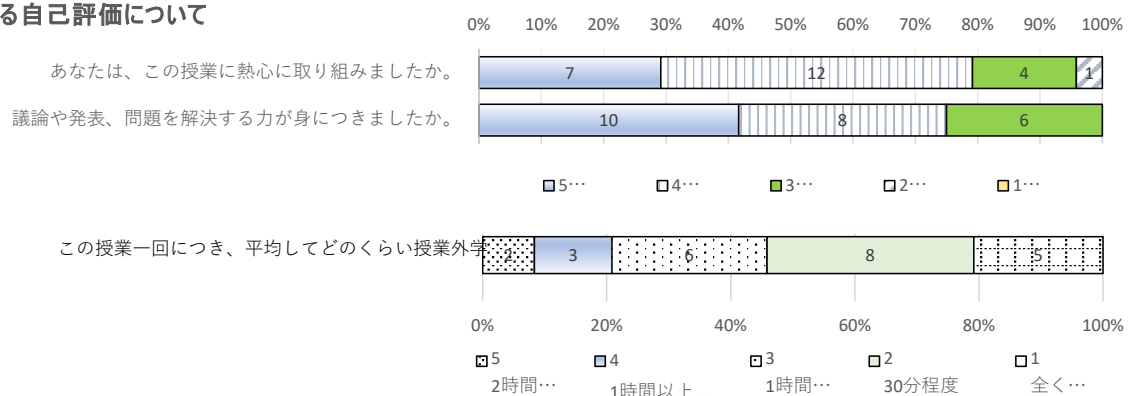
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	9	4	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	10	6	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	4	5	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	10	6	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	9	6	1	0	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	12	4	1	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	8	6	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	6	8	5	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

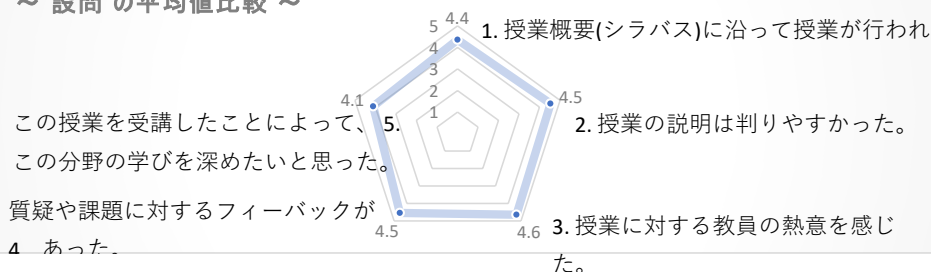
・栄養教諭としての基礎的な知識や、特に教員としての在り方等を中心に幅広い内容を扱ってきたが、十分に理解しきれていない学生もいたと感じられる。教員の熱意は感じていたものの、内容の理解に不十分さが見られたことから法規等の内容に難しさを感じたものと捉える。

②課題と展望(授業改善方策)

・教職に関する法規を扱った箇所も多くあり、やや難しく感じている学生も見られたので、今後は内容を少し絞って扱いたい。また、教材の作成やグループでの協議には前向きに興味を持って取り組んでいた様子も見られたので、さらに工夫し継続していきたい。

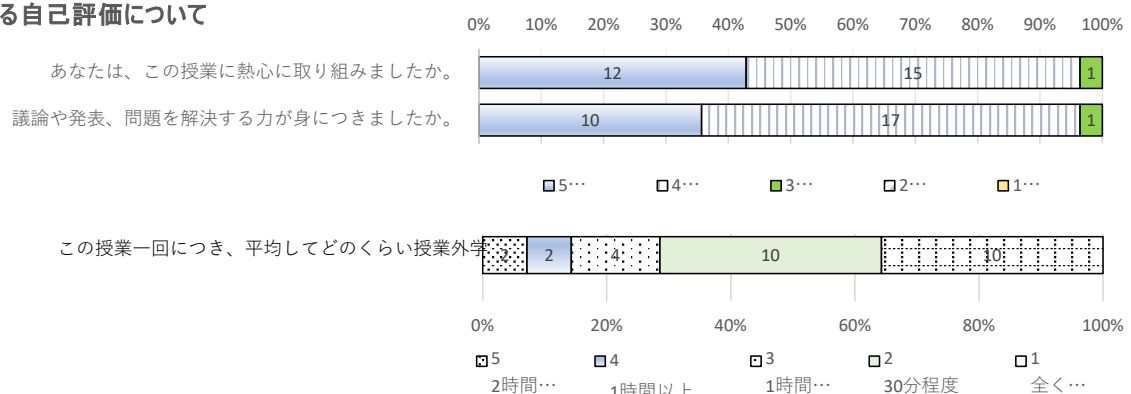
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	16	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	16	11	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	10	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	9	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	17	4	0	0	4.1
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	15	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	17	1	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	4	10	10	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

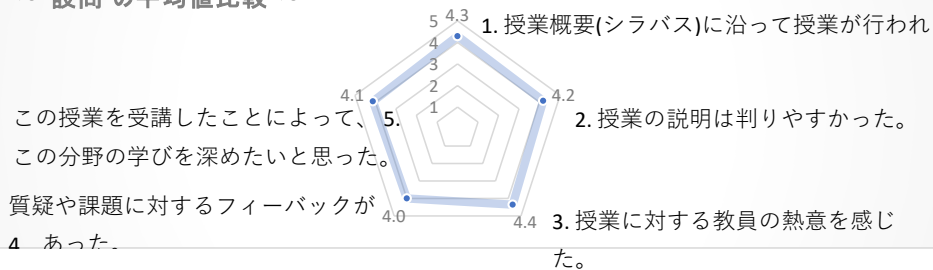
8回の教育原理の講義の中で、いかに、教育の基本的な部分について、学生に意欲的に学ばせるにはどうしたらいいかを常に考え、授業に取り組んだ。講義資料の工夫とともに、新しい教育の話題を提供することも心掛けてきた。「授業の説明は分かりやすかったか」平均4.5、「質疑や課題に対するフィードバックがあった」平均4.5と概ね目標を達成することができたのでは考える。

②課題と展望(授業改善方策)

保育教諭をめざす学生には、自分の考えをまとめ、発表する力をつけることも重要であると考え。今年度は、いわゆるアクティブラーニング的な授業展開を意図的にを行い、学生同士の意見交換、発表をする時間を多く取り入れることができた。「議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか」は平均4.3であったが、自由記述からはその有効性を感じる事ができた。今後も、アクティブラーニング的な授業展開を行い、学生のやればできそうだという自己効力感を高めていきたい。

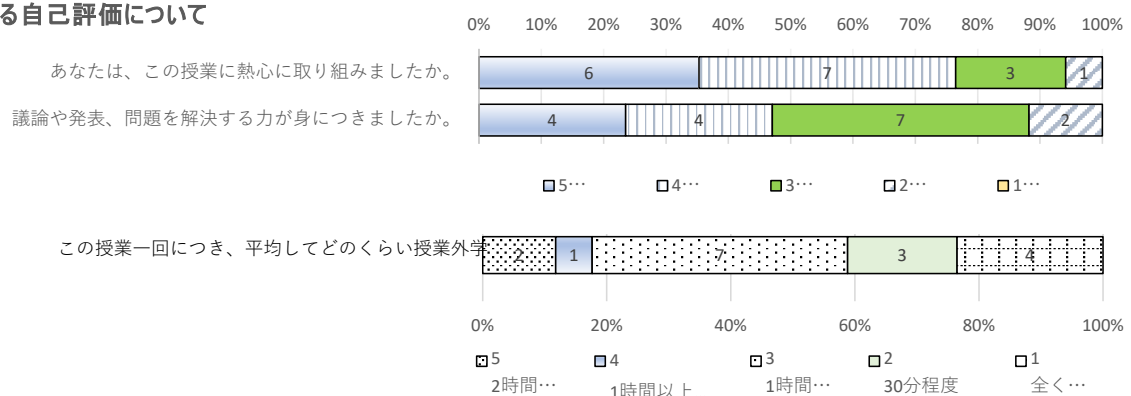
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	10	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	6	4	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	5	3	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	7	2	2	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	6	3	1	0	4.1
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	7	3	1	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	4	7	2	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	1	7	3	4	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

資格試験のための授業のため、テキストに忠実にまた、漏れのないように注意して授業を準備し行った。昨年は短縮授業の中で授業を行ったので小テストができず本年度に向けての改善点にあげたが、本年度は毎回小テストを実施することができた。そのため、小テストの勉強を行った学生は、復習ができて良かったと考える。設問Ⅰの総平均は、4.2であった。

②課題と展望(授業改善方針)

今後も小テストは毎回行っていきたいと考えている。また、過去問については授業で簡単に触れるのみになってしまったが、学生が持っている過去問集掲載以前の過去問についても来年度は触れていきたいと考えている。授業内容が多いため工夫が必要と考えるが、授業内での解答の確認を丁寧に行っていききたいと考えている。

科目コード: 2112

科目名 製菓・製パン入門Ⅰ

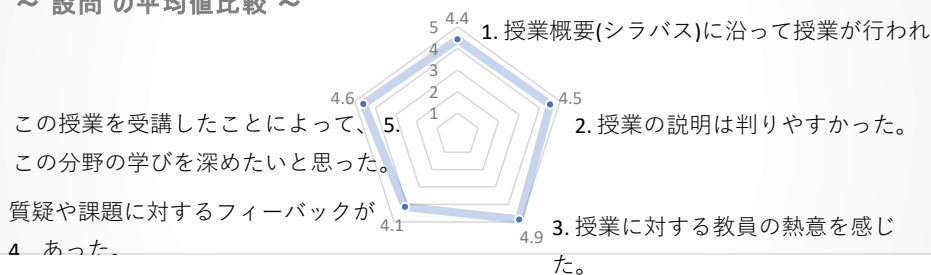
回答者数: 29 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 講義

担当者 米澤澄子

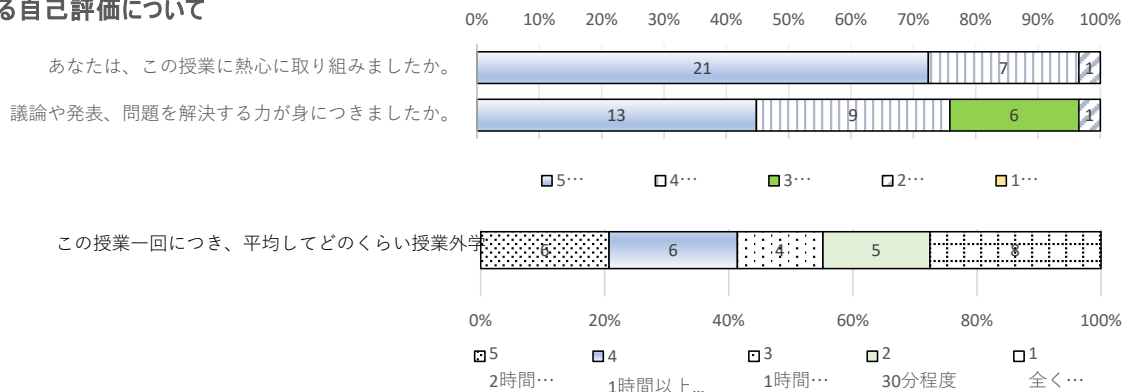
設問Ⅰ	項目	5 とても そう思う	4 そう思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	11	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	16	12	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	4	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	9	8	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	19	8	2	0	0	4.6
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう思う	4 そう思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	7	0	1	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	9	6	1	0	4.2
	項目	5 2時間	4 1時間以上	3 1時間	2 30分程度	1 全く	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	6	4	5	8	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

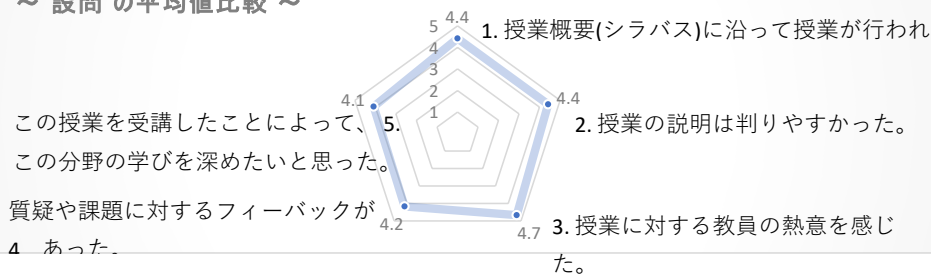
アンケート結果より、総平均は4.5であり、なんとか学生の満足度は保てたのではないかと推測する。質疑や課題に関するフィードバックの数値が低く、時間外学習での取組み項目の数値が2.9と低いことは、後期授業に向けて今後検討が必要と考える。

②課題と展望(授業改善方策)

質疑や課題に関するフィードバックについては、学生の疑問や質問を集約し、授業時にフィードバックできるように努める。ノートについては書き方のアドバイスをし、再現しやすい記入をこころがけるよう伝える。

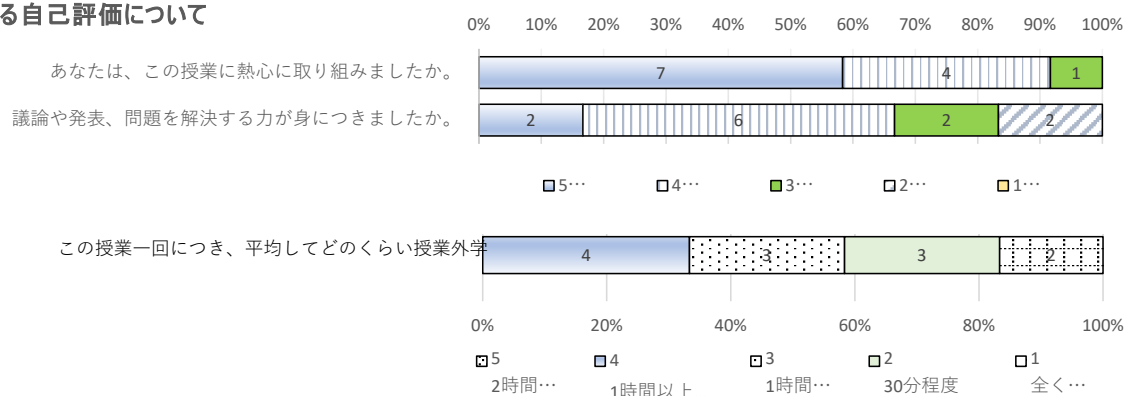
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	3	2	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	4	0	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	4	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	2	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	9	1	0	0	4.1
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	4	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	6	2	2	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	4	3	3	2	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

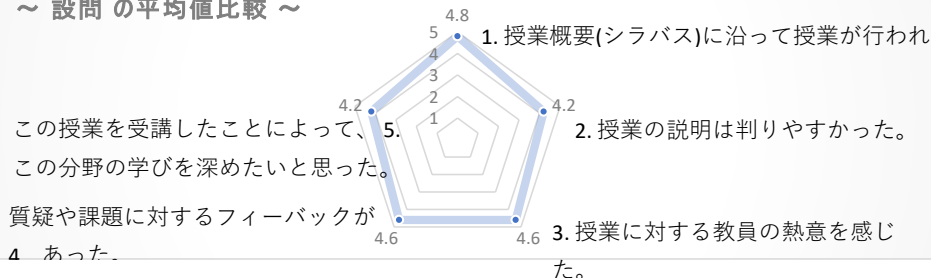
全設問平均が4.4と、満足するには至ってないが、概ね安定した授業内容であり、学生にとっても理解できたのではないかとと思われる。しかし、設問Ⅱの(2)、(3)については、4.0に至らず、改善・工夫が必要であると考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

当科目の履修期間が1年次の前期ということから、特に、調理師という職業に魅力を感じさせるような授業の展開が必要だと考えている。具体的には、テーマ毎に要点を丁寧に説明しながら板書を工夫すること。さらに質疑応答の機会を設けながら、理解を深めることが必要だと思っている。また、設問Ⅱ(3)授業時間外学習については2.8と低く、今後、事前学習や課題レポートなどを検討し、授業への興味が向上するように改善していきたい。

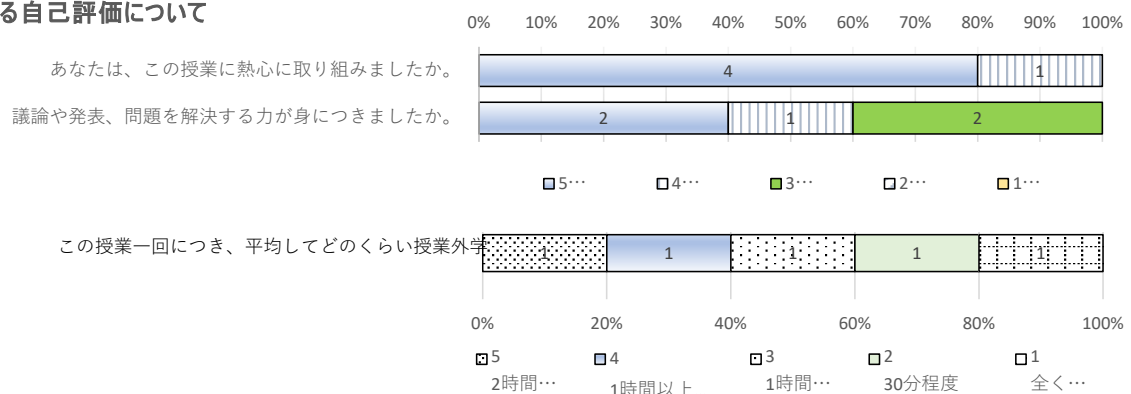
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	1	0	1	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	2	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	2	1	0	0	4.2
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	1	2	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	1	1	1	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート評価の値は高いと感じるが、回答数が少ないことを考えると結果をそのまま受け止めることが難しい。

アンケート項目別にみると、「説明のわかりやすさ」について「あまりそう思わない」の回答があることに注意したい。当該項目については回答者の半分以上が「とてもそう思う」であったとはいえ全員にとってわかりやすい説明としなければならない。

また、授業時間外学習を「全くしていない」の回答が見られる。しかし、課題や予習・復習を課すこともあったため、そのような学生は実際にはいないと推察する。

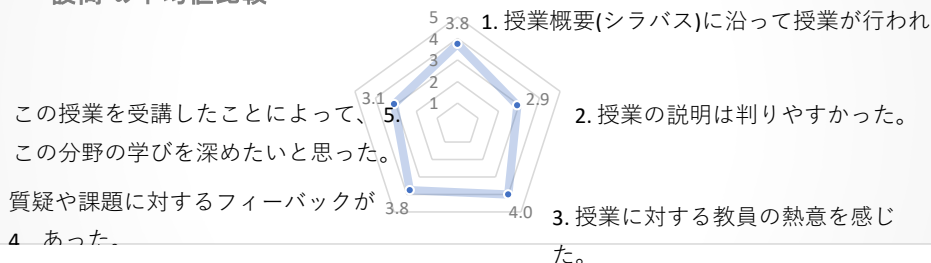
②課題と展望(授業改善方策)

履修者すべてに対してわかりやすい説明となるよう個々の学生の理解度を確認しながら授業を進めなければならない。わからない場合、それについて伝えることに躊躇する学生のこともしっかりふまえて、学生各々をよく観察したい。

履修者全員が理解しやすく、この科目の学びを深めたいと思える授業にするよう日々研鑽して授業研究を行う所存である。

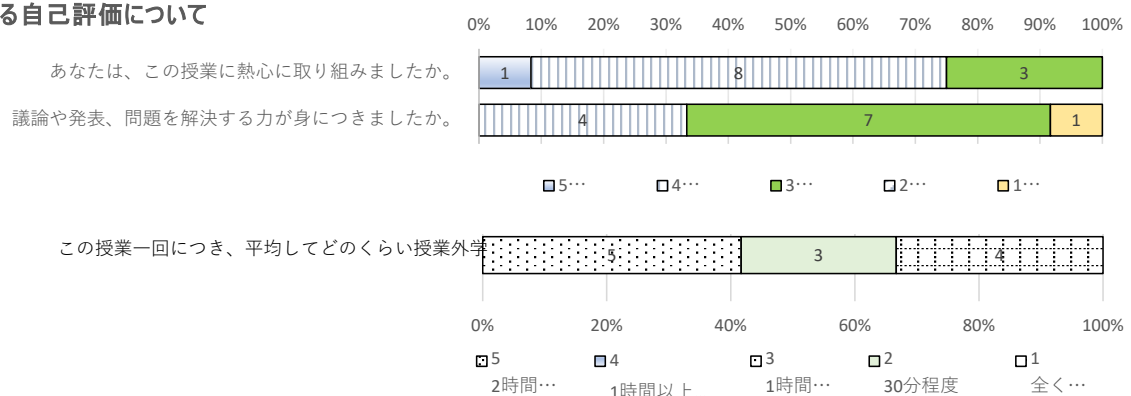
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	6	1	1	1	3.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	0	5	3	2	2	2.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	8	2	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	6	3	1	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	0	4	6	1	1	3.1
総平均							3.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	1	8	3	0	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	0	4	7	0	1	3.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	5	3	4	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

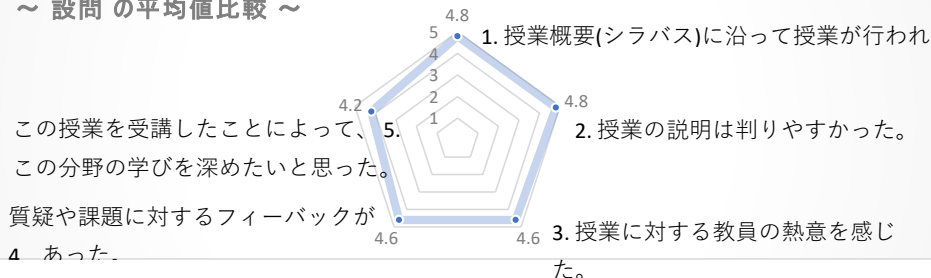
全体の総平均が3.5であり、おおむね学習成果が得られたのではないかとと思われる。しかしながら、学生が分かりやすいような説明を心がけたつもりではあるが、「授業の説明は分かりやすかった」が比較的低く、説明が分かりにくかったことが明らかである。

②課題と展望(授業改善方策)

授業を進めることに終始したため、他科目とのつながりや調理製菓専攻として必要な知識を習得できる授業にできなかった。そのため、調理製菓専攻の科目に合わせた講義内容や説明の方法を検討して取り入れていきたい。また、授業時間外の学習がほとんどされていないため、課題の設定や復習できるような小テストの実施を考えていきたい。

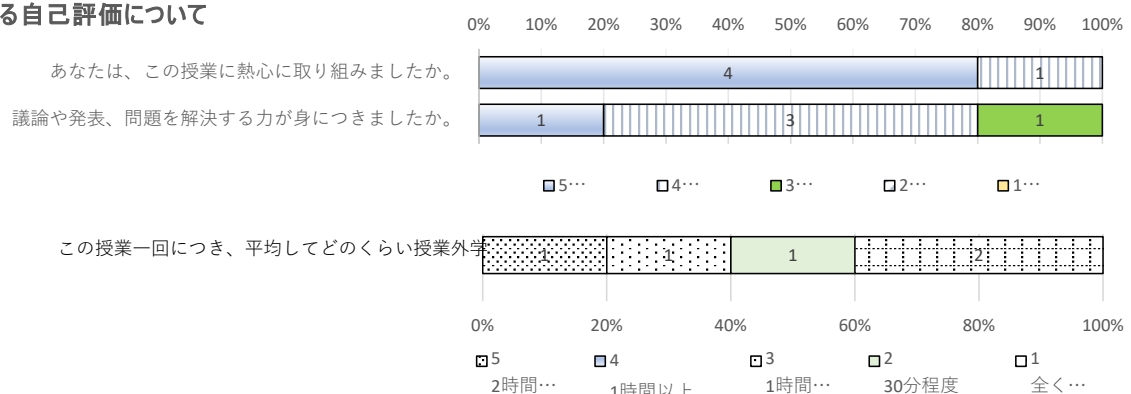
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	1	0	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	2	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	4	0	0	0	4.2
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	3	1	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	1	1	2	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート評価の値は高いものと感じるが、回答数が少ないことを考えると結果をそのまま受け止めることが難しい。

他のアンケート項目と比較して、「この分野の学びを深めたい」に関しての評価が低かった。その項目に関しては、学科を考えると「とてもそう思う」の回答が望ましい。しかし、「そう思う」が多かったことから科目内容の魅力を伝えることができていなかったことがわかる。学科として「調理理論」の学びを深めることは大変重要と感じる。ゆえに「調理理論」を学ぶことの重要性や魅力を感じさせ、「学びを深めたい」と思える授業内容にすることは必須である。

また、授業時間外学習を「全くしていない」の回答が見られる。しかし、課題や予習・復習を課すこともあったため、そのような学生は実際にはいないと推察する。

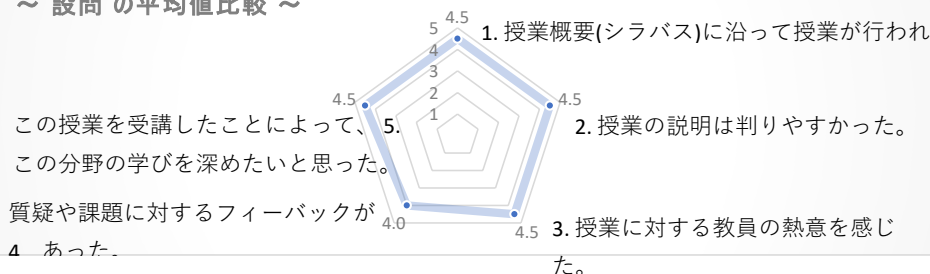
②課題と展望(授業改善方策)

「調理理論の学びを深めたい」と思えるようにするには、学生個々の興味関心等をふまえて積極的に学びたい授業にすることも方法の一つと考える。そのためには、学生個々に対しての観察力を高め、学生にふさわしい授業にするために日々研鑽する必要がある。さらに学生の能力を引き出せる授業となるよう、授業研究を十分にしたい。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	3	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	3	0	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	3	0	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	3	0	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	3	0	0	0	4.5

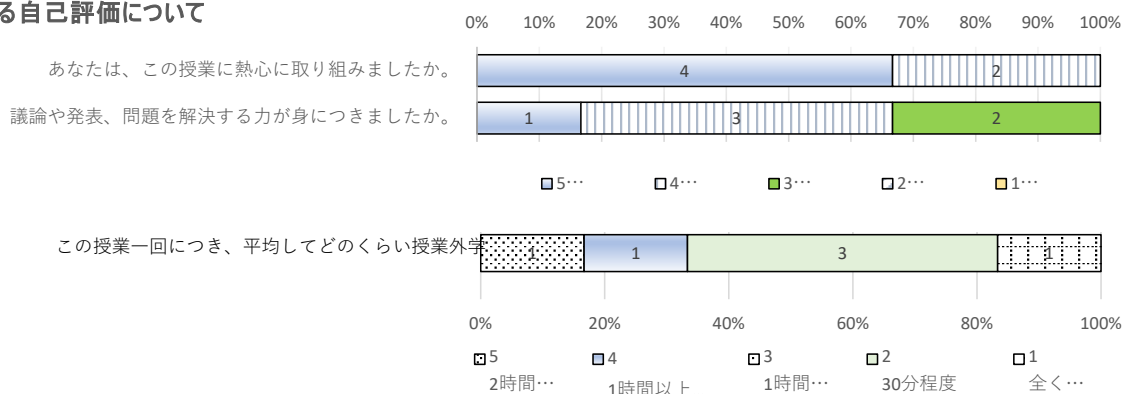
総平均 4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	2	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	3	2	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	0	3	1	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

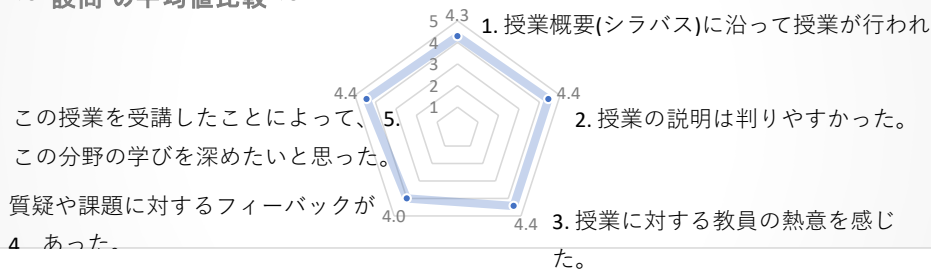
回答数は少ないが、アンケート結果より、総平均は4.4であり、なんとか学生の満足度は保てたのではないかと推測する。質疑や課題に関するフィードバックの数値が低く、時間外学習での取組み項目の数値が2.7と低いことは、後期授業に向けて今後検討が必要と考える。

②課題と展望(授業改善方策)

質疑や課題に関するフィードバックについては、学生の疑問や質問を集約し、授業時にフィードバックできるように努める。また、時間外学習については、空き時間を有効活用できるよう、練習しやすい環境を整備することにも努めたい。ノートについては、書き方のアドバイスとサンプルを張り出し、見やすく、料理を再現しやすい記入をこころがけるよう伝える。

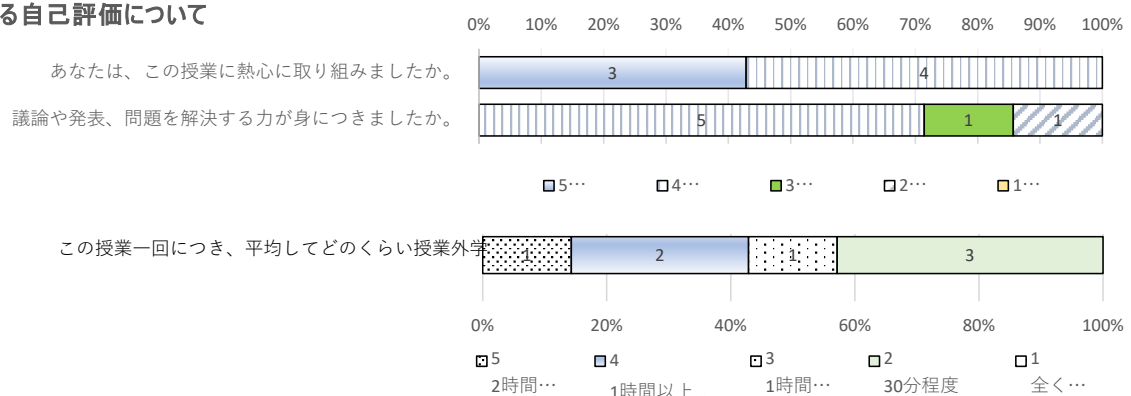
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	3	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	4	0	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	4	0	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	4	0	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	0	0	0	4.4
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	4	0	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	0	5	1	1	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	1	3	0	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果より、総平均は4.3であり、学生の満足度は保たれていると推測することができ、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。

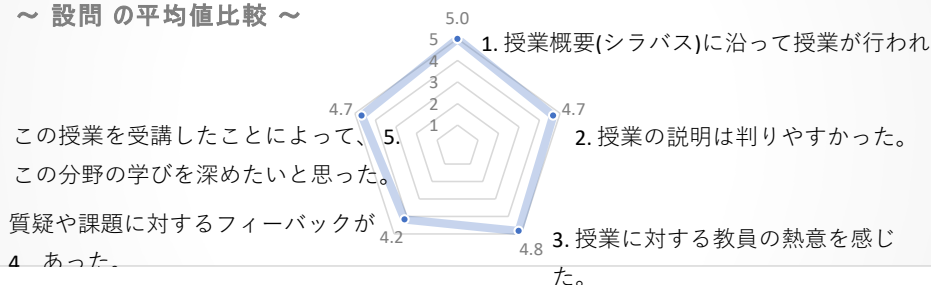
今後は、更に知識・技術修得に務め、進路選択に活かせるような質の高い授業展開を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)

基本技術習得を目標に授業を展開し、概ね技術修得ができたと考えているが、実習を行う班編成で作業終了時間や協調性に課題があると感じたため、実習毎に作業完了時間を設定したり、協調性を高める工夫を検討する必要があると考える。

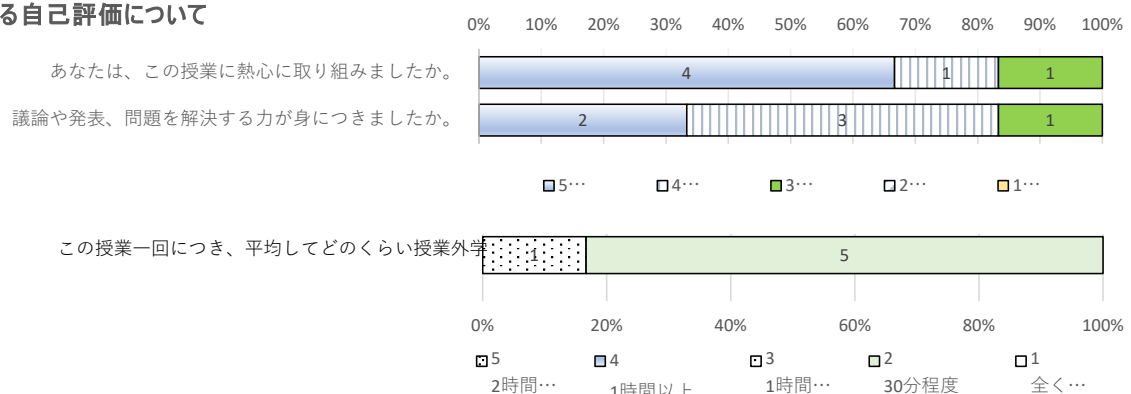
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	0	0	0	0	5.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	1	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	3	1	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	2	0	0	0	4.7
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	3	1	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	5	0	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

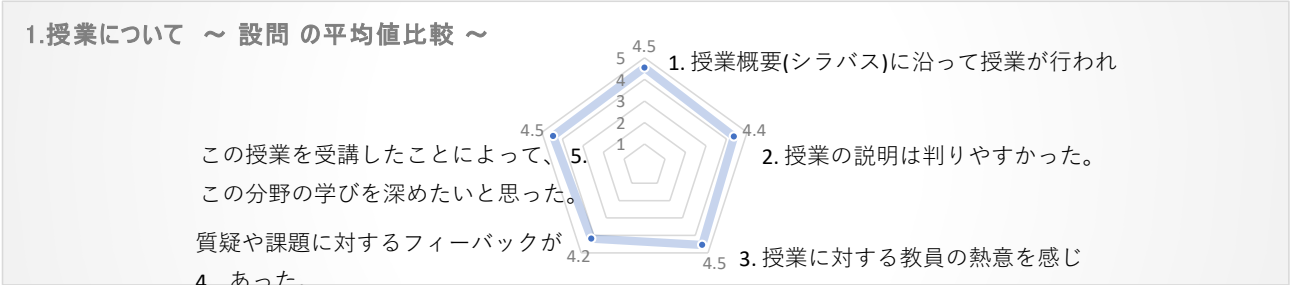
①現状(アンケート結果に対する考察)

授業アンケートによる評価は、全項目の総平均が4.7と、概ね学生にとって授業内容が理解できたものと思われる。授業についての設問2の(3)については、学生に興味・関心を持って臨ませることを重点目標として授業外学習の重要性を説いたが、平均1時間未満と少なく、他の項目と比べ劣っていたことは反省すべきことである。結果全般としては、学生が興味を持って意欲的に取り組んでくれたものと思っている。

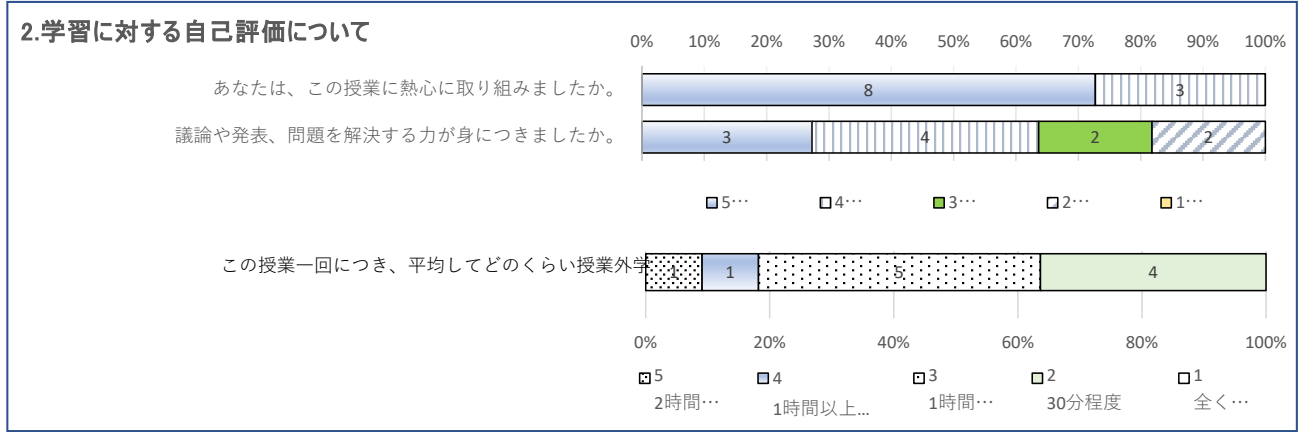
②課題と展望(授業改善方策)

質疑や課題に対するフィードバックをこれまで以上に意識しながら、各項目全体について4.5ポイント以上に上げられるように工夫していきたい。また、授業外学習(予習・復習)について学生が主体的に取り組めるような課題設定を検討したい。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	3	2	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	5	0	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	3	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	4	1	0	0	4.5
総平均							4.4



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	3	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	4	2	2	0	3.7
	項目	5 2時間	4 1時間以上	3 1時間	2 30分程度	1 全く	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	5	4	0	2.9



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケートの結果により、総合平均が4.4であり、なんとか生徒の満足度は保てたのではないかと推測する。質疑や課題に対するフィードバックを取り組み項目とし、後期授業に活かせるよう心がけます。

②課題と展望(授業改善方策)

授業内で声掛けを忘れないようにする。少ない人数での授業であるので、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高めながら、技術習得支援を続ける。授業時間外に積極的に実技練習を取組めるよう環境面も整えたい。

科目コード: 2200

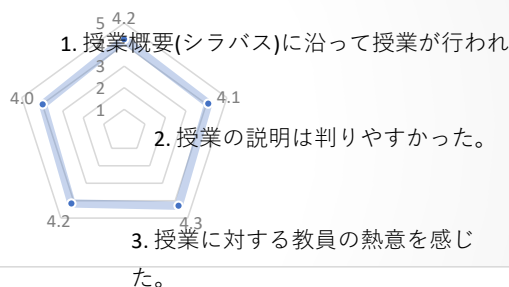
科目名 健康2年 専門科目

回答者数: 396 名

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	161	184	42	6	3	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	156	155	61	15	9	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	186	155	45	5	5	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	159	158	66	8	5	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	142	131	103	9	11	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

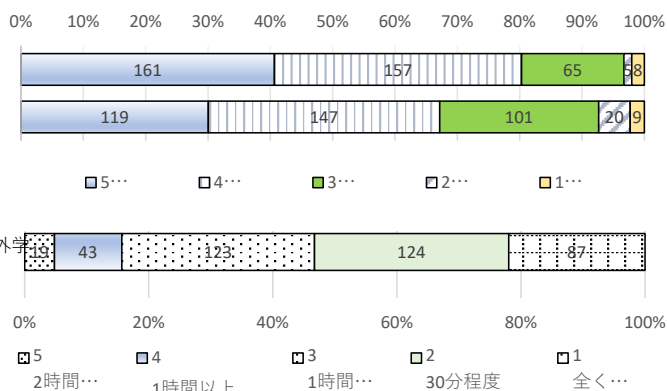
この授業を受講したことによって、
この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが
あった。



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	161	157	65	5	8	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	119	147	101	20	9	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	19	43	123	124	87	2.5

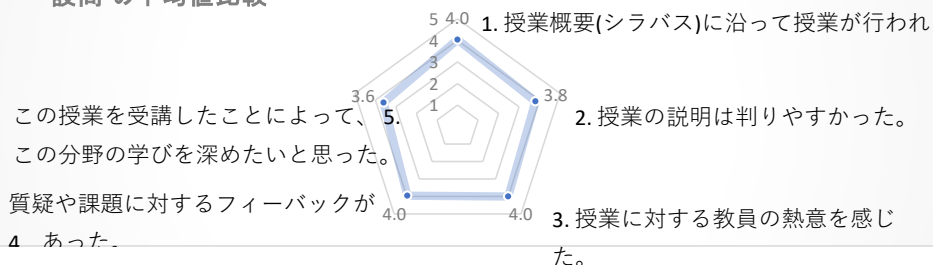
2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。



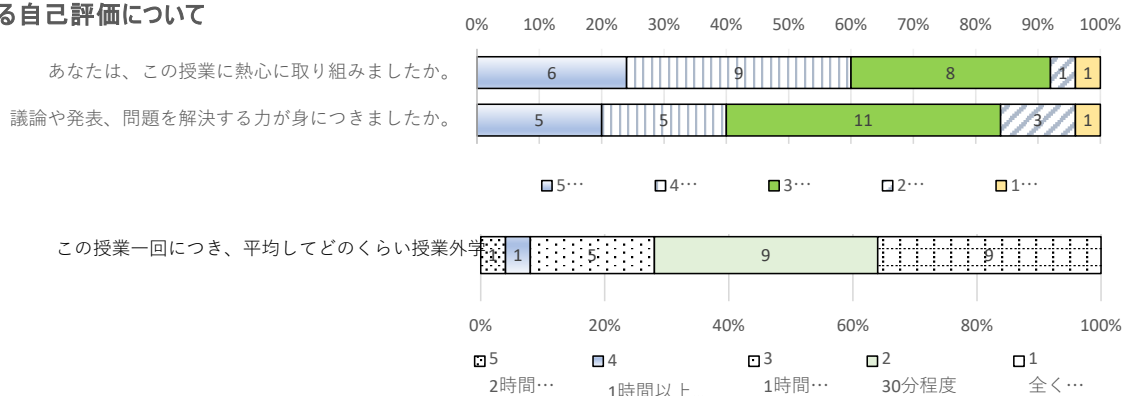
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	13	4	1	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	9	7	1	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	11	5	0	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	11	4	1	1	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	6	11	1	1	3.6
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	9	8	1	1	3.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	5	11	3	1	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	5	9	9	2.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

公衆衛生学は、栄養士関連領域において、極めて重要な応用学科目の一つである。また、その対象範囲は広範にわたっているため講義課題の体系が大変な学科目でもある。

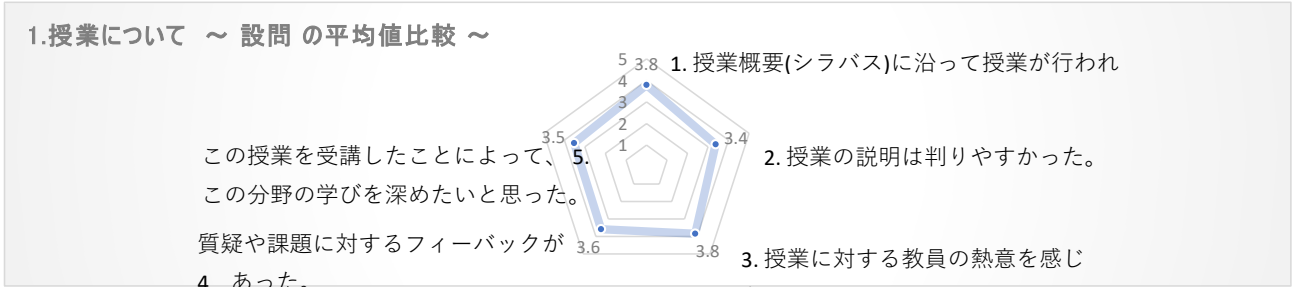
公衆衛生学Ⅱでは、わが国における社会保障と社会福祉および公衆衛生に係わる法令と疫学に関する基礎知識を習得することと、わが国における公衆衛生の現状を把握し、国際的対比から、その問題点を考察することにポイントをおいて講義を進めた。

アンケートの結果では、昨年度の各項目の総平均3.7ポイントに対比し、総平均3.9ポイントと、0.3ポイントの増加があった。従来の年度総平均は4.0ポイント前後であり、コロナ禍による授業形態の調整と補填を図ったことで、講義目的をほぼ達成したものと捉えている。学生の受講態度は概ね真面目で熱心であった。

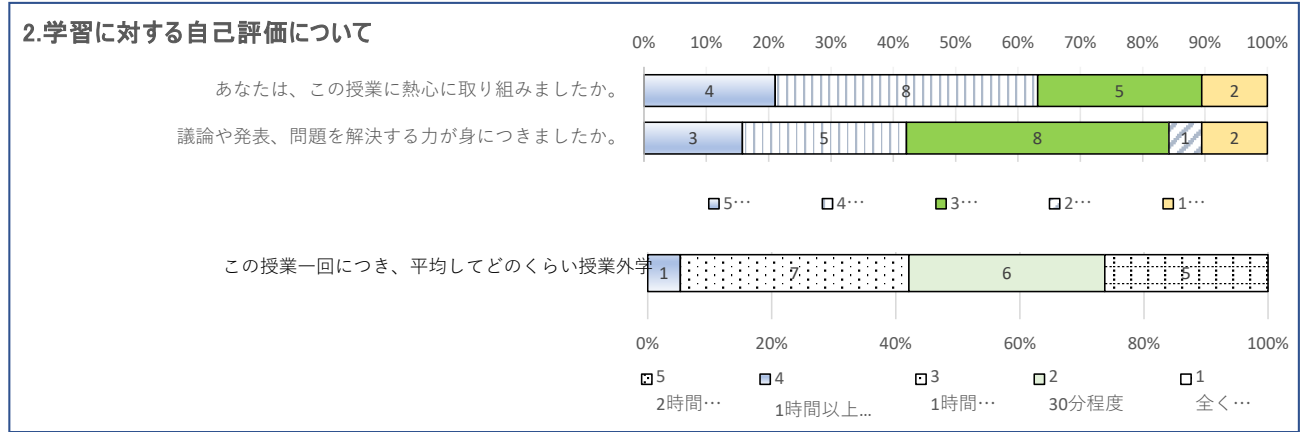
②課題と展望(授業改善方策)

次年度においても、従来年度の授業方式で、必要に応じてはシラバスの変更を図り、講義を実施したい。学生諸君には、事前に講義プリントを配布しますので、各自、予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	8	4	1	1	3.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	8	3	3	2	3.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	8	2	2	1	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	6	7	1	1	3.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	8	4	0	3	3.5
総平均							3.6



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	8	5	0	2	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	8	1	2	3.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	7	6	5	2.2



アンケートに対する教員所見

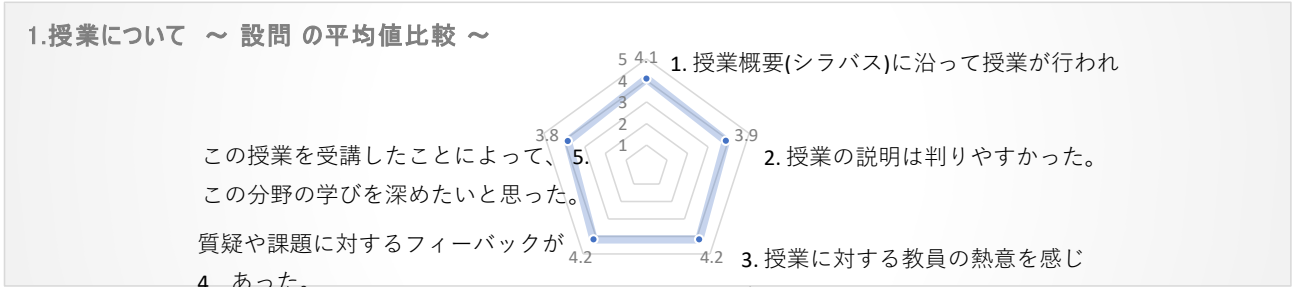
①現状(アンケート結果に対する考察)

「授業の説明は分かりやすかった」の評価が低かった。図表を多用し、また要点は繰り返し説明したが、くどくなりかえって要点がつかみにくくなってしまったかもしれない。一方で説明に十分な時間がとれず、理解しづらくなった項目もあったものと思われる。

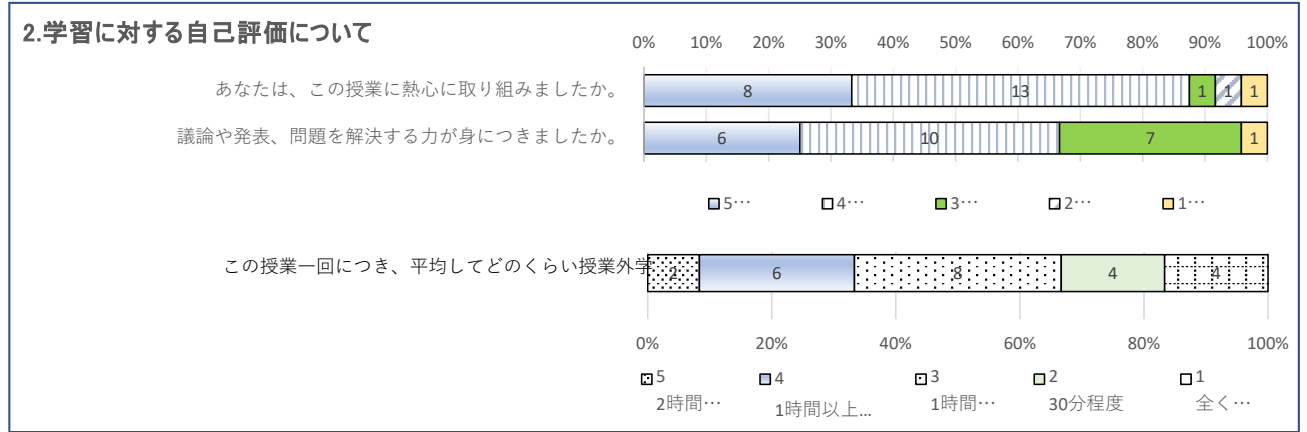
②課題と展望(授業改善方針)

使用する図表等の資料を整理し、また各項目の説明内容の量とバランスを検討して、説明が分かりやすくなるよう努めたい。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	13	3	1	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	9	7	0	1	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	13	2	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	13	2	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	11	5	1	1	3.8
総平均							4.0



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	13	1	1	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	10	7	0	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	6	8	4	4	2.9



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

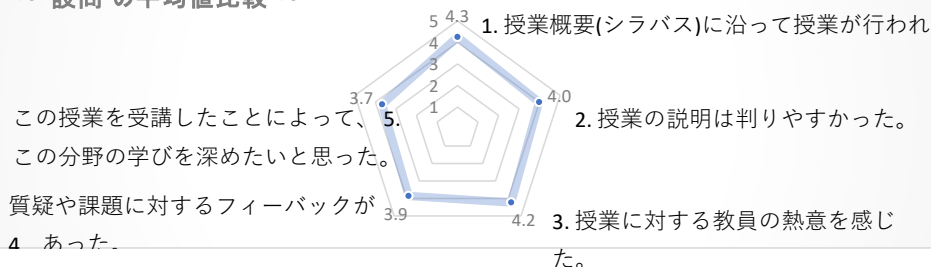
説明が分かりにくかったとの指摘が多かった。一度の説明では実験目的や実験手順を理解するのが難しかった場合があったためと思われる。

②課題と展望(授業改善方策)

各実験開始前の説明について、まず実験の目的と実験手順について、時間をかけてより平易な説明を心掛けるとともに、理解をできているかを実験班ごとに確認しながら実験を進めるようにしたい。

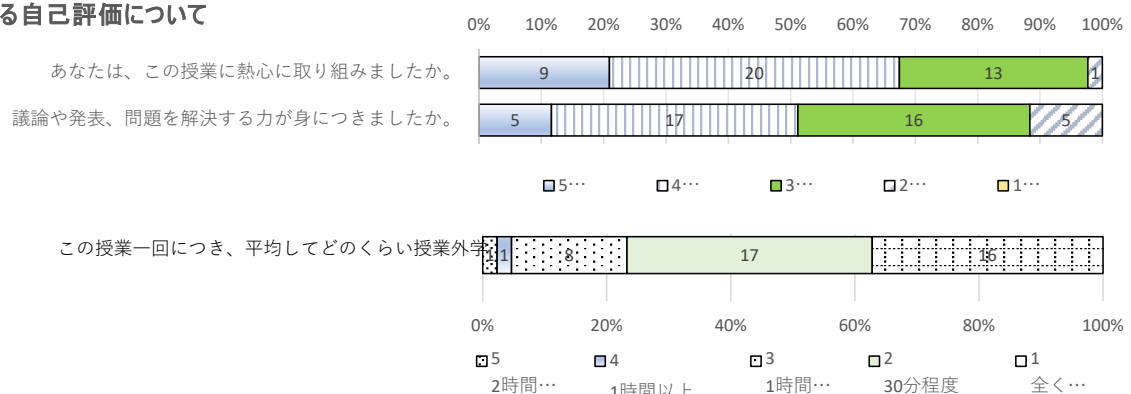
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	25	2	1	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	18	10	2	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	20	5	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	22	12	1	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	16	19	1	0	3.7
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	20	13	1	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	17	16	5	0	3.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	8	17	16	1.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

病理学は、一般に難易度の高い学科目であり、疾病の成り立ちを知る上で臨床領域とも深く係わる重要な基礎学科目である。学生諸君には、栄養士として、医療関連領域においても活用できる必要基礎知識を習得することと、他の関連専門学科目との整合性を図る上での資料として役立てるため、パーポイントとその配布プリントを基に講義を進めた。

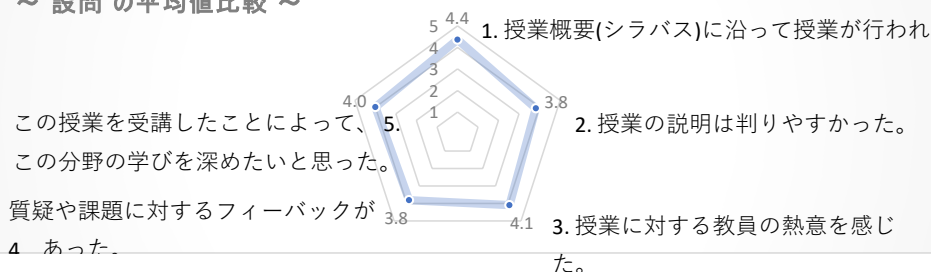
アンケートの結果では、昨年度の各項目の総平均3.7ポイントに対比し、総平均4.0ポイントと、0.3ポイントの増加があった。コロナ禍に対応した授業形態の調整と補填を図ったことで、講義目的をほぼ達成したものと捉えている。学生の受講態度は概ね真面目で熱心であった。

②課題と展望(授業改善方策)

次年度においても、従来年度の授業方式で講義を実施したい。学生諸君には、事前に講義プリントを配布しますので、各自、予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

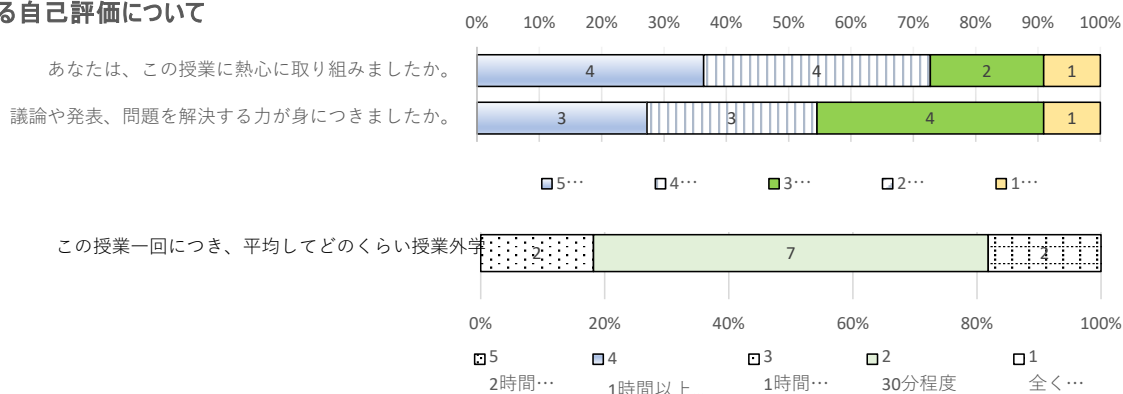
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	2	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	6	0	1	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	4	1	0	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	5	2	0	1	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	2	0	1	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	4	2	0	1	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	3	4	0	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	2	7	2	2.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

毎回学習目標を提示してから始めています。各質問に対し、過半数が「そう思う」と回答しているのが救いですが、全て「そう思わない」と答えていることも考えなければなりません。各回の内容を絞り、要点の説明に十分な時間を取り、ゆっくり丁寧な説明が必要だと思います。小テストとレポートの課題は大きな単元ごとに出していますが、自主的に行うためには必要と思います。

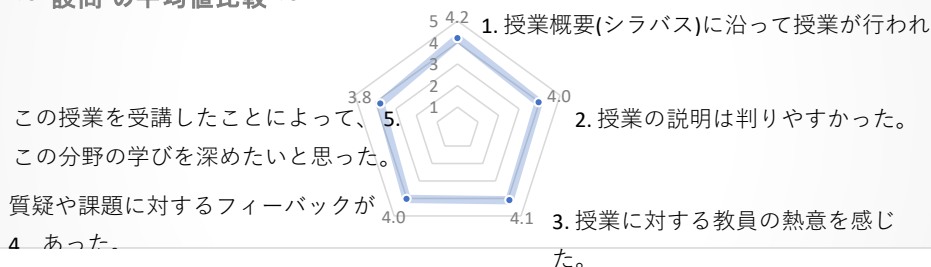
②課題と展望(授業改善方策)

パワーポイントによるカラー写真、グラフ等視覚の効果を期待して継続していきます。適宜小テストを実施、次回に回答することにしていきます。小テストは、短文を○×訂正することにより理解しやすいとの声もありましたので続けていきたい。学習時間の少ない学生が自主的に取り組むためにも、引き続きレポートの提出を求めています。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	17	27	5	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	22	10	2	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	25	8	0	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	14	25	9	2	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	15	14	17	2	2	3.8

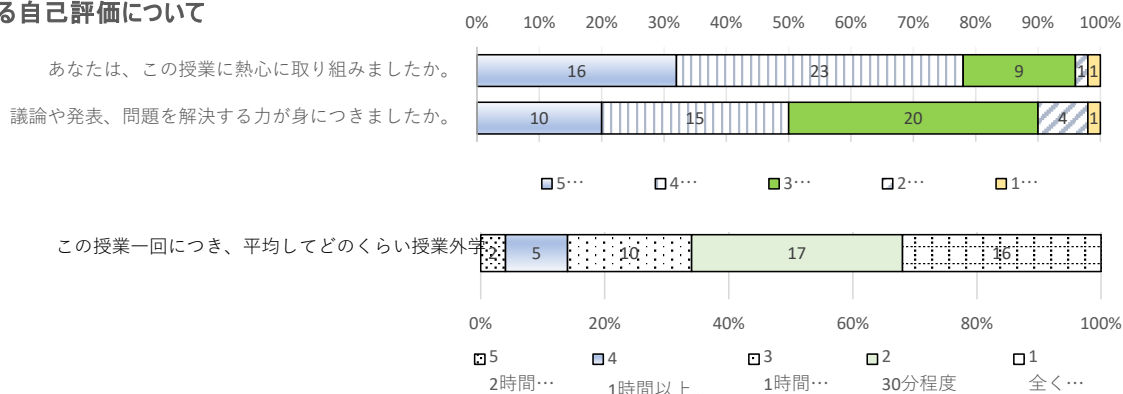
総平均 4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	16	23	9	1	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	15	20	4	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	10	17	16	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

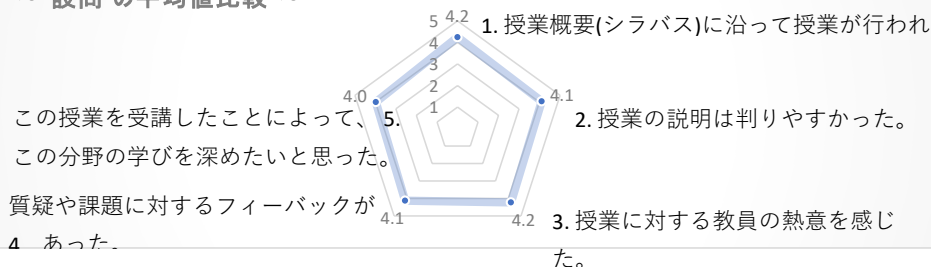
授業に対する取り組みはまずまずだが、授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。受動的に学習する時間を設け、同時にフィードバックも可能とするため、アンケート集計のシステムを用いて課題提出としたため、何とか学習時間が確保できたものと考えております。学習到達度からみると、まだまだ学習時間の確保が必要と考えられます。

②課題と展望(授業改善方策)

臨床医学、解剖生理学、基礎栄養学、応用栄養学など、多くの専門科目と関連があり、興味がなければ取り組みづらい科目である。学習内容が複雑、単に記憶するだけでなく、応用力を身につけ、この科目の履修の重要性が伝わる授業内容としましたが、内容も範囲も多いため、更なる改善が必要だと思いました。

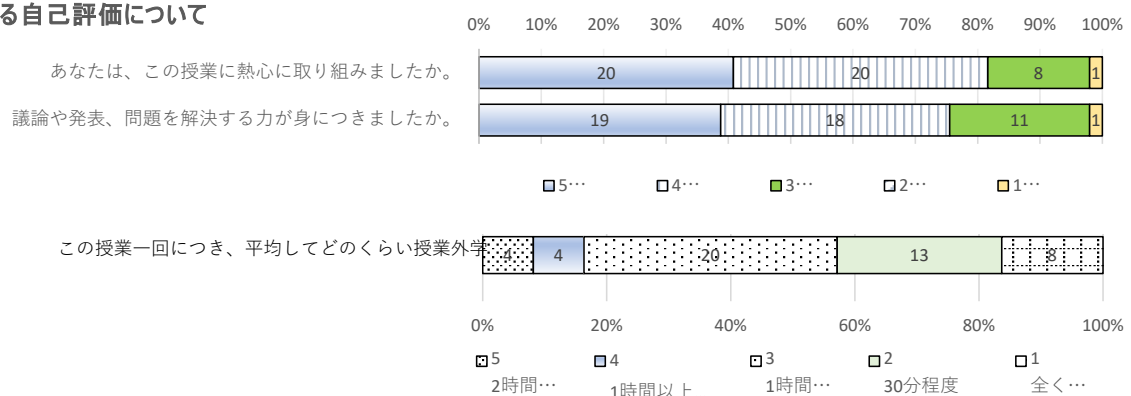
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	24	5	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	17	22	9	0	1	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	19	23	6	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	19	19	10	0	1	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	15	14	1	1	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	20	8	0	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	18	11	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	4	20	13	8	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

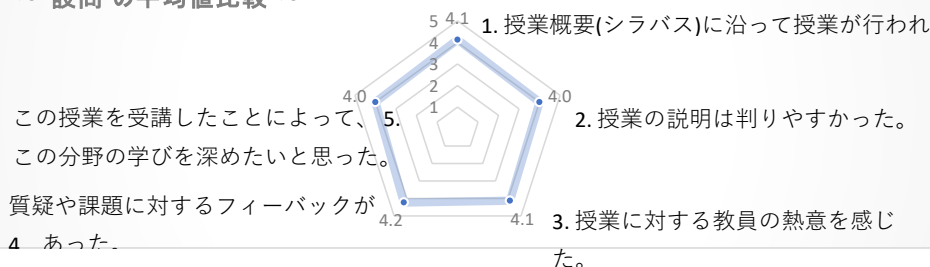
授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。実習後には実習書の記入をするよう、受動的に学習する時間を設けておりますが、学習時間の確保が必要と考えられます。

②課題と展望(授業改善方策)

臨床栄養学各論とリンクさせて、科目で学んだことを理解し、身につけやすいようシラバスを組んでおります。実習に備えての事前学習の時間が少ない傾向が見られたため、更なる指導が必要だと考えております。また、この科目の重要性についても深まる授業内容に工夫が必要だと考えております。

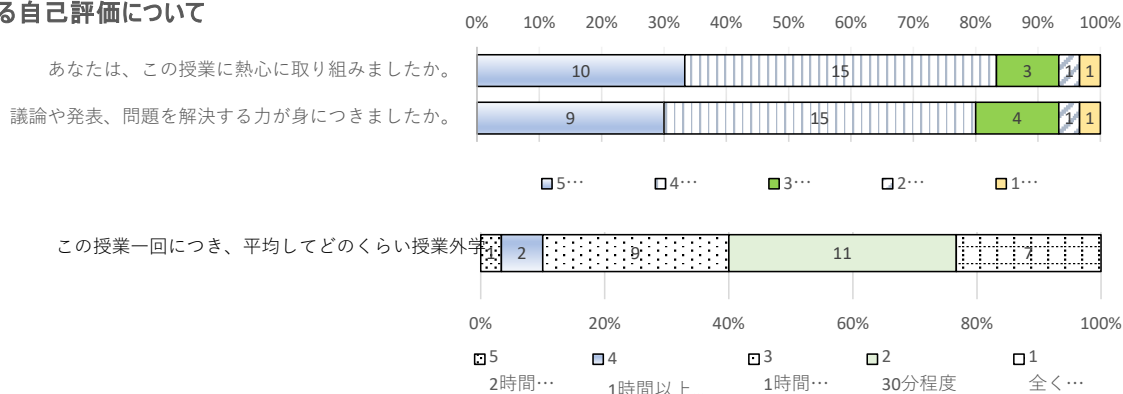
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	18	2	0	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	16	2	2	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	18	2	0	1	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	15	2	0	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	13	5	1	1	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	15	3	1	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	15	4	1	1	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	9	11	7	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

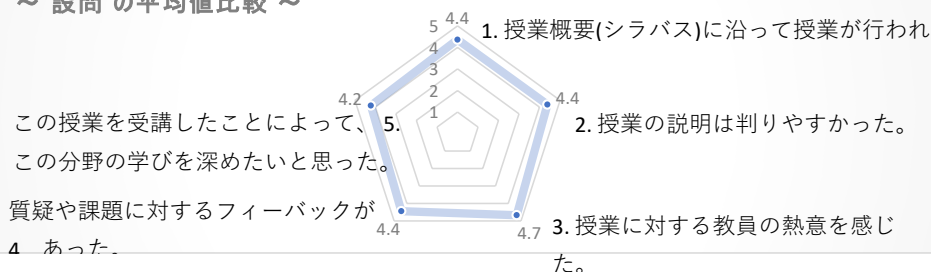
授業内で作業するワークについて説明しながら順を追ってワークを進めた。学生の様子をみているとわからないまま手が止まっている学生が数名見受けられた。学生に聞くと授業始めの説明を聞いていなくてわからない場合と聞いていてもわからない場合があるようではあったが、説明を集中して聞いていなくてわからない方が多いようである。聞いていないのは自己責任であると考えが、このような学生を出さないためにも授業中のもっと細心の注意を払った目配りが必要と感じた。できるだけ多角的な見方が出来るような声掛けを心掛けた。設問Ⅰの総平均が4.1であり、意図するところが通じたと感じている。

②課題と展望(授業改善方策)

上記にも記載したが、ワークの内容を説明している時の学生の様子に細心の注意を払いたい。また、説明の仕方についても見直しをしていきたいと考えている。本年度も授業最後にその日の課題を提出させ次の授業で説明とともに返却したが、説明の時間が十分でなかったと感じる時もあり来年度はその点を改善したいと考えている。

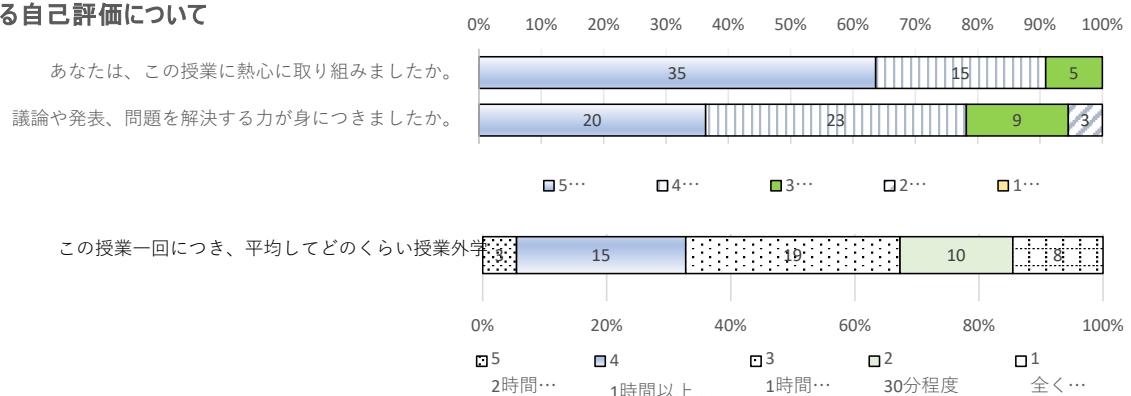
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	29	19	6	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	29	19	6	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	40	12	3	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	16	6	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	17	11	0	1	4.2
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	35	15	5	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	23	9	3	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	15	19	10	8	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

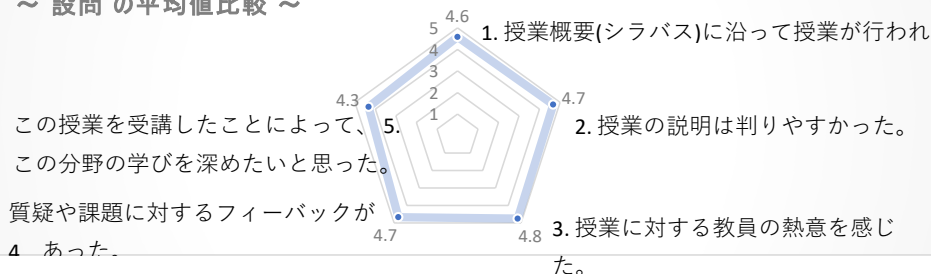
本年度は、コロナ禍ではあるが、アクリル板の区切りの導入から弁当方式でなく、カフェテリア方式で提供することができた。今年は献立についての理解を高めることが難しかったと感じて2年生を迎えたが、アンケート結果を見ても総合ポイント4.4ポイントで昨年度からが0.2ポイント下がり、伝えきれなかったことがうかがえる。「授業に対する教員の熱意」については、毎年大きな差はないようだが、その他のポイントを上げていくには、対象者に合わせてもっと伝え方を工夫することが必要だと感じた。

②課題と展望(授業改善方策)

1年次の給食系座学の理解や様子から、2年次での実習レベルがある程度予想できることも考え、学生の負担なども考慮して授業を展開していきたい。また、1年次で2先生が提供する給食をもう少し多く喫食することが、2年に上がったときのやる気につながるため、1年次の喫食回数についても検討していきたい。

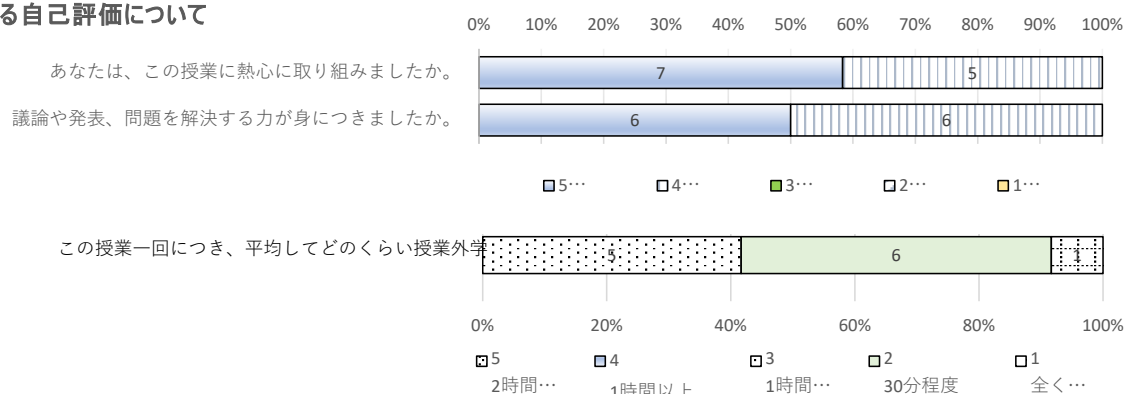
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	4	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	3	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	4	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	6	1	0	0	4.3
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	5	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	6	0	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	5	6	1	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

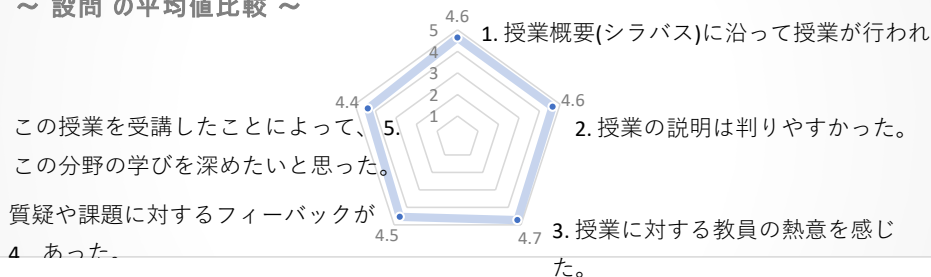
・科目の特性から、実践的な内容や教材の作成等を入れながら行ってきたためか、学生の満足度は比較的高かったようである。

②課題と展望(授業改善方策)

・今後も理論と教材作成等のバランスを保ちながら、より実践的な学びとなるよう工夫を図っていきたい。

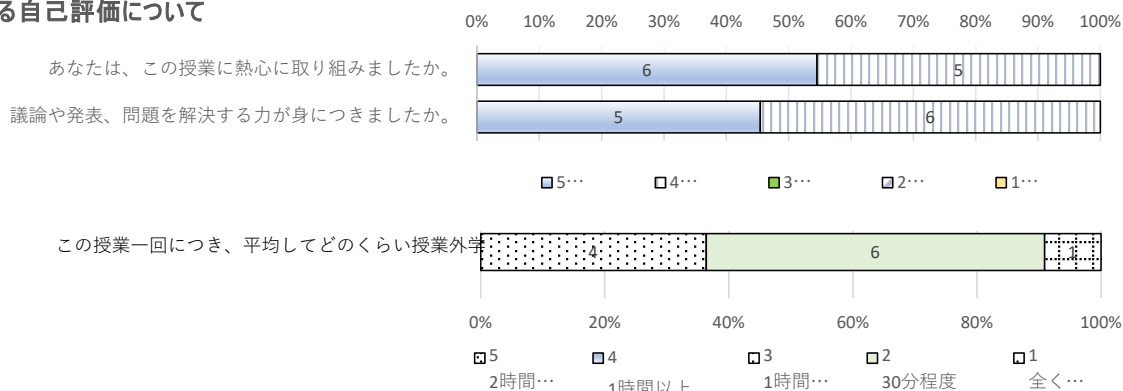
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	4	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	4	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	5	0	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	7	0	0	0	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	5	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	6	0	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	4	6	1	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

・「1.授業について」は履修者全員が、5か4の評価をしており、概ね満足度の高い授業であったと捉えられる。2年生の前期の学修ということで、その後の教育実習を前提にした内容を関連させながら進めたことで、学生の集中度も高く感じられた。学生の協議や発表、演習などを多く取り入れたアクティブラーニングの手法に成果が見られたと感じる。

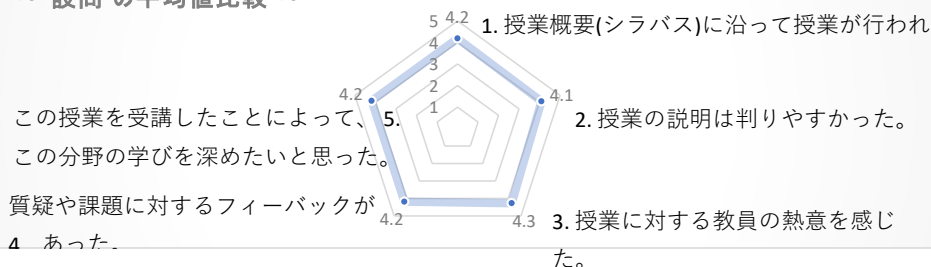
②課題と展望(授業改善方策)

・生徒指導や教育相談の内容に対する学生の関心は高いことから、今後も内容の工夫を図りながら、これまで通りの手法で進めたい。

・事例を多く取り入れながら、学生が協議等を通して自ら考え、学んでいくスタイルを継続していきたい。

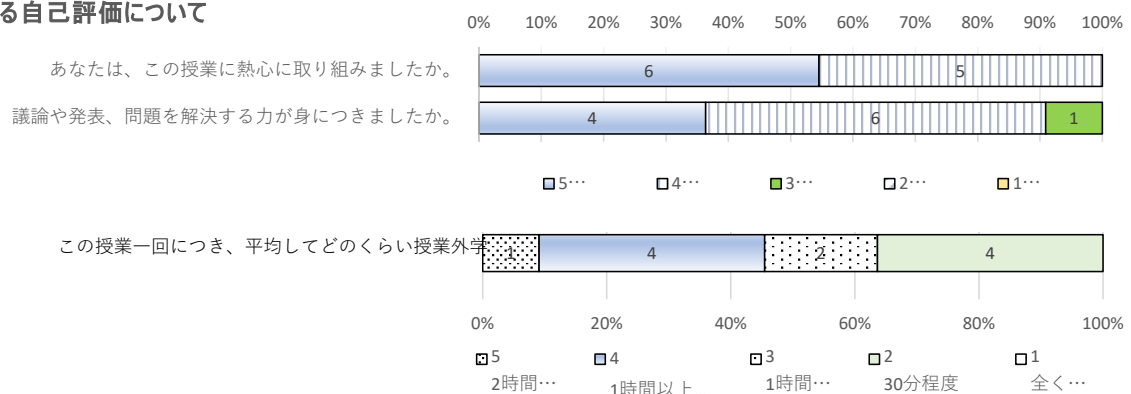
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	7	1	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	7	0	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	6	1	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	7	1	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	6	0	1	0	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	5	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	6	1	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	2	4	0	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

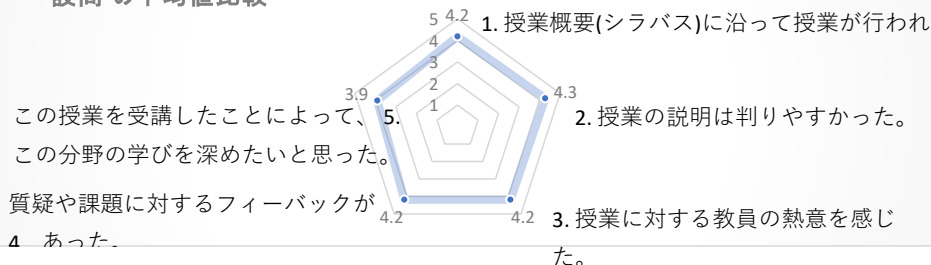
教育実習の心構えや内容、実際に行われている食育の指導などについての講義と、教育実習での研究授業実施に向けての学内での模擬授業を行いました。学生間の意見交換を行い、学びにつながるようしております。授業時間外学習時間が少ないため、学習時間が確保されるよう取り組む必要があると考えております。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習の時間の確保がやや不十分なため、教育実習に向けての学ぶ姿勢が定着できるよう指導が必要だと考えております。

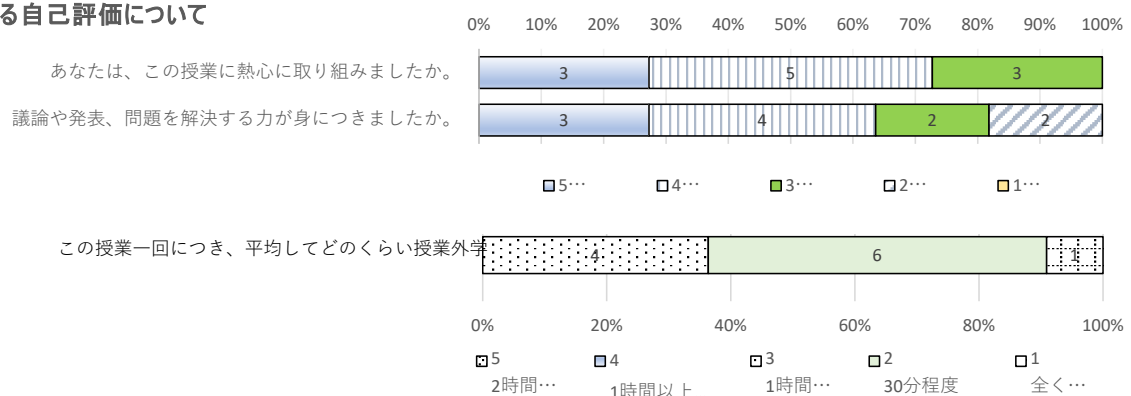
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	5	2	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	2	3	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	3	3	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	3	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	2	5	0	0	3.9
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	5	3	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	4	2	2	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	4	6	1	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

一回の授業範囲が狭いため、どうしても内容が深く詳細になってしまった。そのため難しく理解しづらい箇所も多々あったと考えられる。昨年実施できず改善点にも挙げた小テストを本年度は実施できた。点数をみると十分な復習ができていない学生もいたが、授業を理解することに役立ったと考える。設問Ⅰの総平均は4.1であった。

②課題と展望(授業改善方策)

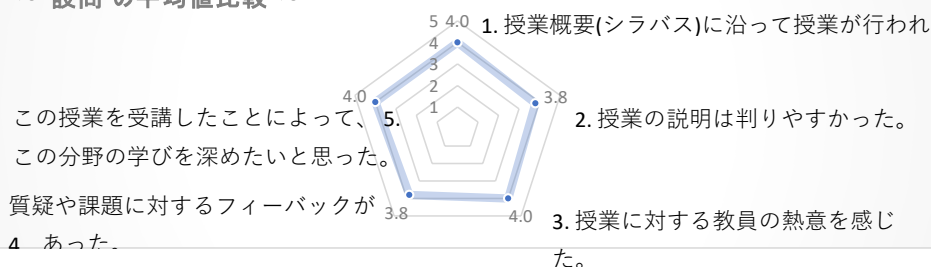
来年度も小テストを実施しながら理解度を深めていきたいと考えている。本年度は小テスト返却時に簡単な答え合わせのみで十分な説明を行う事ができなかったが、来年度は実施したいと考えている。また、問題集については簡単な確認のみで定期試験を迎えることになってしまったが、来年度は授業の中で触れていきたいと考えている。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	1	2	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	1	1	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	1	2	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	0	3	0	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	1	2	0	0	4.0

総平均

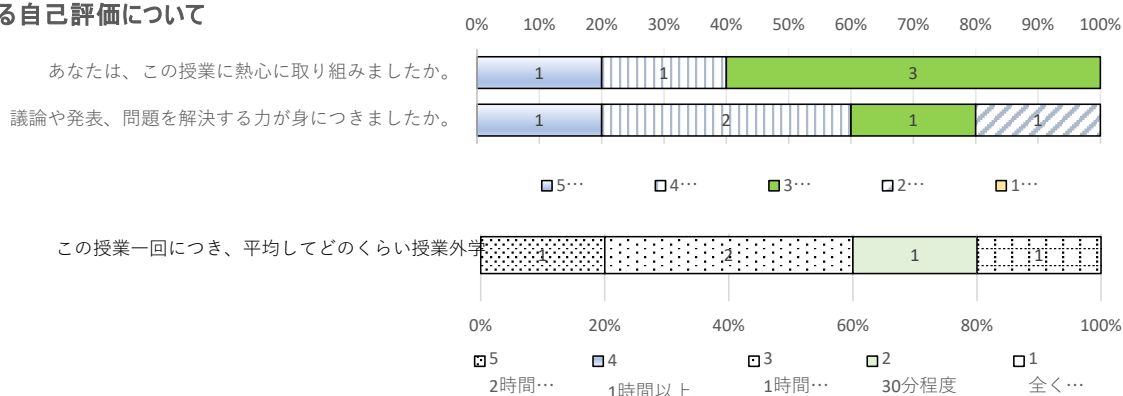
3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	1	1	3	0	0	3.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	2	1	1	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	2	1	1	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は調理師を目指す者が現場で働く際の労働環境や労働衛生環境条件などの重要な知識を多く学ぶ講義である。実際に調理に関する講義と内容が異なるためか、講義のたびに、幾度どもこれらの重要性と意義について講義したにもかかわらず、コロナ下の精神的あるいは実習の疲労のせいだろうか、注意しても眠っている学生が散見されたのは極めて残念であった。何人かの学生はすでに調理師として就職しない者もいたようである。しかしながら、アンケート結果をみると、各設問に対して、「あまりそう思わない」と「そう思わない」に回答した学生がゼロである。さらにアンケートの総平均では約8割となっている。したがって、学生は本科目の重要性は認識していたものと推測される。

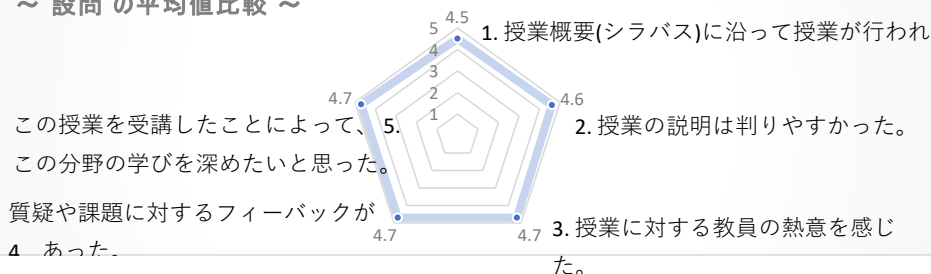
②課題と展望(授業改善方策)

卒業後、調理師として現場で働く際の各環境についての重要性を課題などを与えることによってさらに厳しく鍛えていきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	2	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	1	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	1	1	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	1	1	0	0	4.7

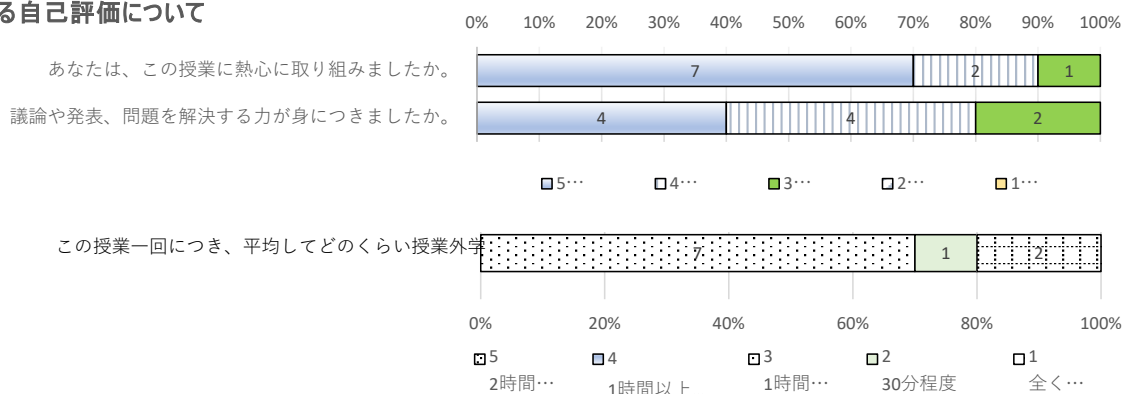
総平均 4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	2	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	4	2	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	7	1	2	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

5項目のポイントは4.5ポイントから4.7ポイントの範囲であり、総合平均は4.6ポイントであった。このことから学生の授業に対する満足度は高い水準で保たれおり、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。

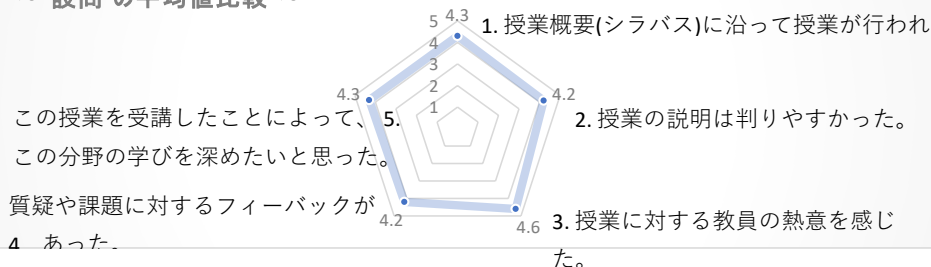
調理師として従事するために重要な必修科目であり、更にポイントの底上げに努め、高いレベルの授業展開を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)

学生個人としては大量調理に必要な知識として、専門の設備に関する知識や計算方法等を身に付けることができた。グループとしては総合的な学習としてグループワークを取り入れて授業を展開したが、少人数であるためコミュニケーション力の向上に課題があると感じた。少人数でもコミュニケーションスキルを向上させる内容を取り入れていく必要があると考える。

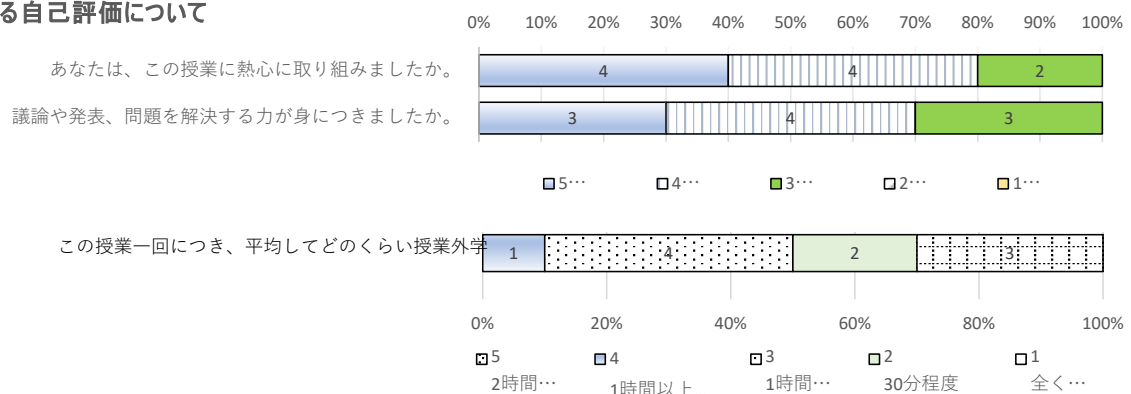
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	3	2	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	2	1	0	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	2	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	1	2	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	2	0	0	4.3
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	4	2	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	4	3	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	4	2	3	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

5項目のポイントは4.2ポイントから4.6ポイントの範囲であり、総合平均は4.3ポイントであった。このことから学生の授業に対する満足度は概ね保たれおり、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えているが、「授業の説明はわかりやすかった」という設問で「そう思わない」との回答が1名あった。理解しやすい説明を考える必要があると考える。

②課題と展望(授業改善方策)

今年度から新設された科目であり、全員が全調協実技検定グレード2取得を目指して授業を行った。授業の途中や終了時には無記名で実施したアンケートを基に、授業の進め方を検討し、次年度の授業では学生の理解度を高められるような改善に努めたい。